

報告第4号

市民意識調査報告

七尾市まちづくりに関する市民アンケート結果

平成19年11月

七尾市

目 次

1. アンケート調査概要	1
2. アンケート結果	2
(1) 回答者の性別や年齢など	2
(2) まちづくりの取り組みや支援策について	6
①特に力を入れてほしいもの	6
②市政への市民参加について	10
③人口減少対策について	14
④子育て支援について	18
⑤教育環境について	22
⑥高齢化社会について	26
⑦障害者福祉について	30
⑧産業の活性化について	34
⑨生活環境・生活基盤整備について	38
⑩自然景観・地域景観の保全について	42
⑪景観づくりの支援策について	46
⑫まちづくりの将来像について	50
3. 自由意見	54

「調査概要」

1) 目的

七尾市における将来のまちづくりに広く市民のニーズや意見を把握し、七尾市総合計画策定における資料とするためアンケートを実施する。

2) 調査方法

調査対象……無作為抽出による18歳以上の市民3,000人

調査方法……調査票及び解答用紙を郵送し返信用封筒により返送

調査実施期間…平成19年9月20日(木)から10月5日(金)

3) 配布割合

<地区別配布数>

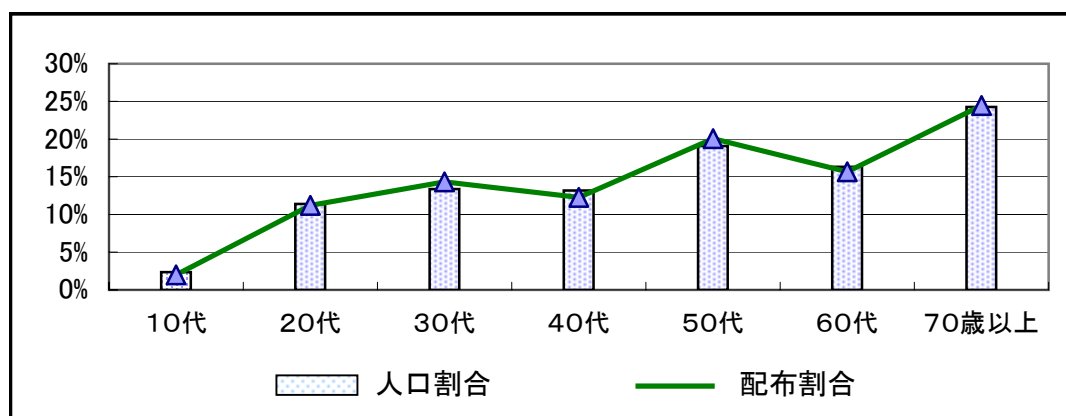
地区名	配布数	男	女
七尾	2,196	1,036	1,160
田鶴浜	285	119	166
中島	353	165	188
能登島	166	93	73
計	3,000	1,413	1,587

地区人口の割合により配布

<七尾市人口割合における年齢別配布数>

年齢	配布数	配布割合	市内人口	人口割合
10代	60	2.0%	1,227	2.4%
20代	336	11.2%	5,916	11.4%
30代	430	14.3%	6,947	13.4%
40代	368	12.3%	6,843	13.2%
50代	602	20.1%	9,906	19.1%
60代	470	15.7%	8,478	16.3%
70歳以上	734	24.5%	12,598	24.3%
計	3,000	100%	51,915	100%

人口はH19.9末現在 10代は18、19歳の方のみ



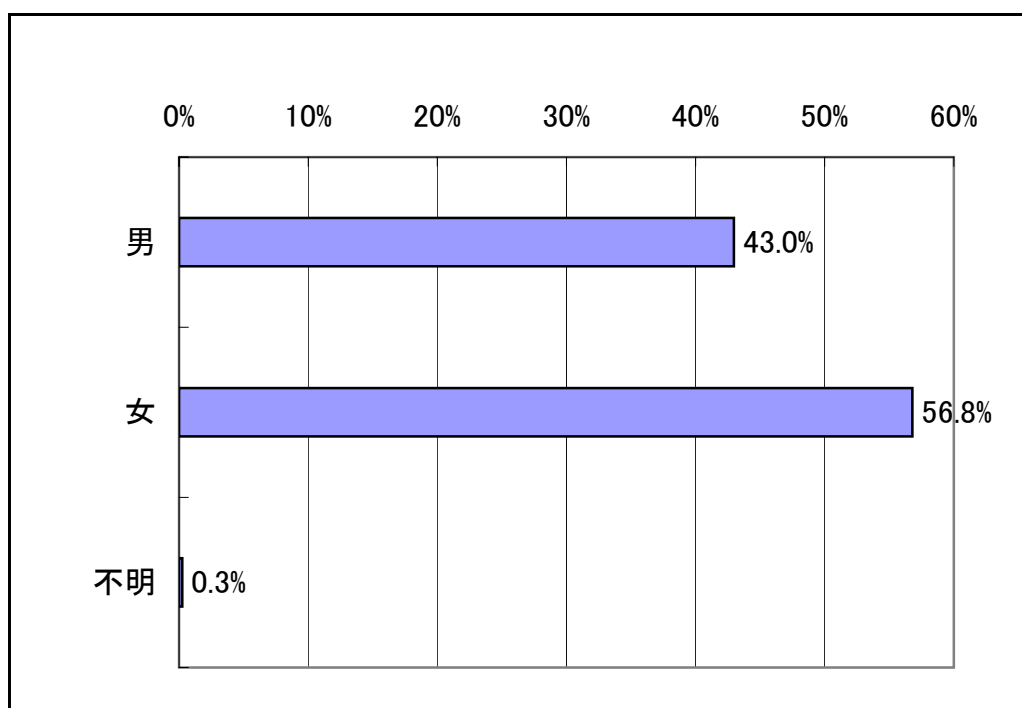
3) 回答数

配布数	回収数	回収率
3,000	1,194	39.8%

問1. あなたの性別

<性別配布数及び回答数>

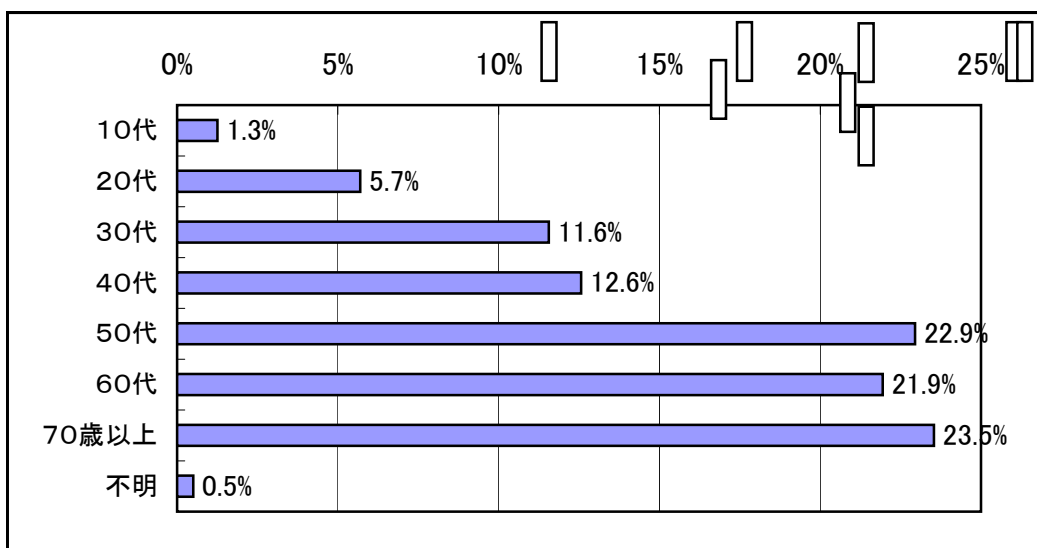
性別	配布数	回答数	回答率	割合
男	1,413	513	36.3%	43.0%
女	1,587	678	42.7%	56.8%
不明		3		0.3%
計	3,000	1,194		100.0%



問2. あなたの年齢

<年齢別配布数及び回答数>

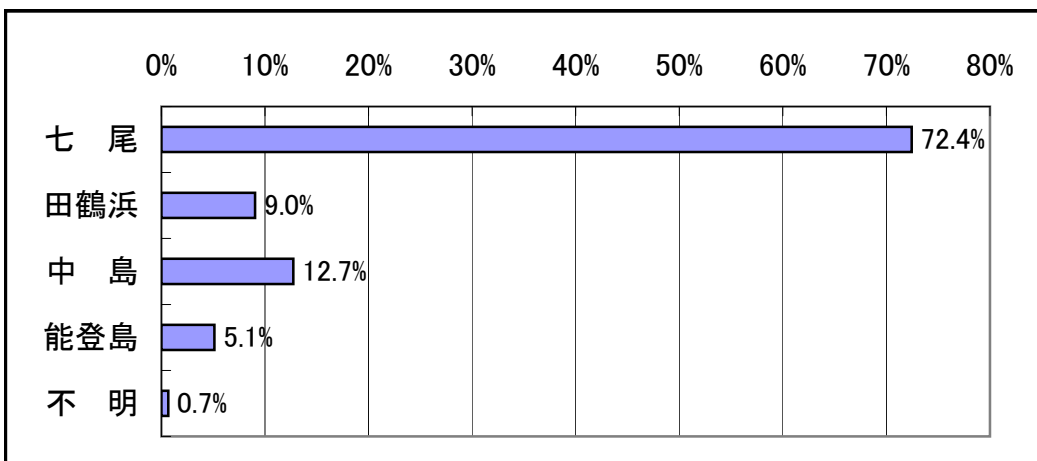
年齢	配布数	回答数	回答率	割合
10代	60	15	25.0%	1.3%
20代	336	68	20.2%	5.7%
30代	430	138	32.1%	11.6%
40代	368	150	40.8%	12.6%
50代	602	274	45.5%	22.9%
60代	470	262	55.7%	21.9%
70歳以上	734	281	38.3%	23.5%
不明		6		0.5%
計	3,000	1,194	39.8%	100%



問3. お住まい

<地区別配布数及び回答数>

地区名	配布数	回答数	回答率	割合
七尾	2,196	865	39.4%	72.4%
田鶴浜	286	108	37.8%	9.0%
中島	351	152	43.3%	12.7%
能登島	167	61	36.5%	5.1%
不明		8		0.7%
計	3,000	1,194	39.8%	100.0%

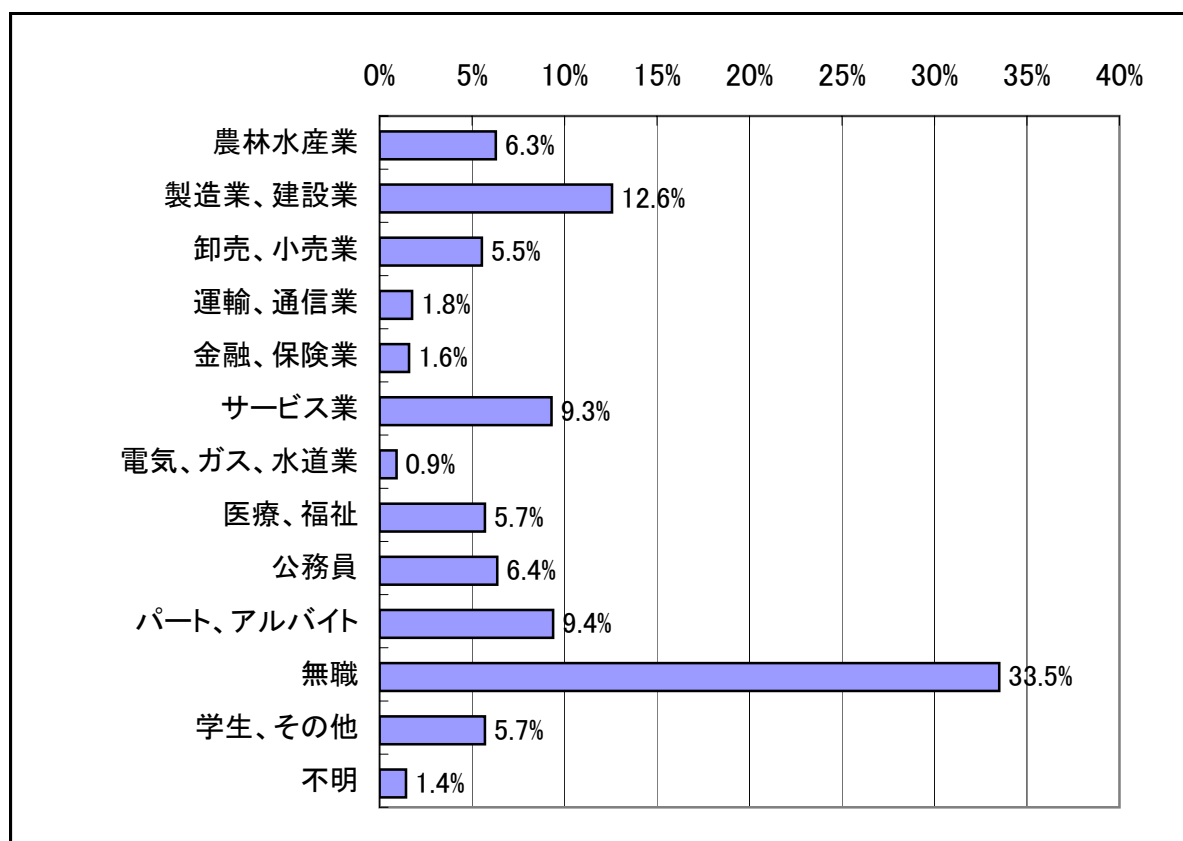


問4. ご職業

回答数

1,194

農林水産業	75	6.3%
製造業、建設業	150	12.6%
卸売、小売業	66	5.5%
運輸、通信業	21	1.8%
金融、保険業	19	1.6%
サービス業	111	9.3%
電気、ガス、水道業	11	0.9%
医療、福祉	68	5.7%
公務員	76	6.4%
パート、アルバイト	112	9.4%
無職	400	33.5%
学生、その他	68	5.7%
不明	17	1.4%

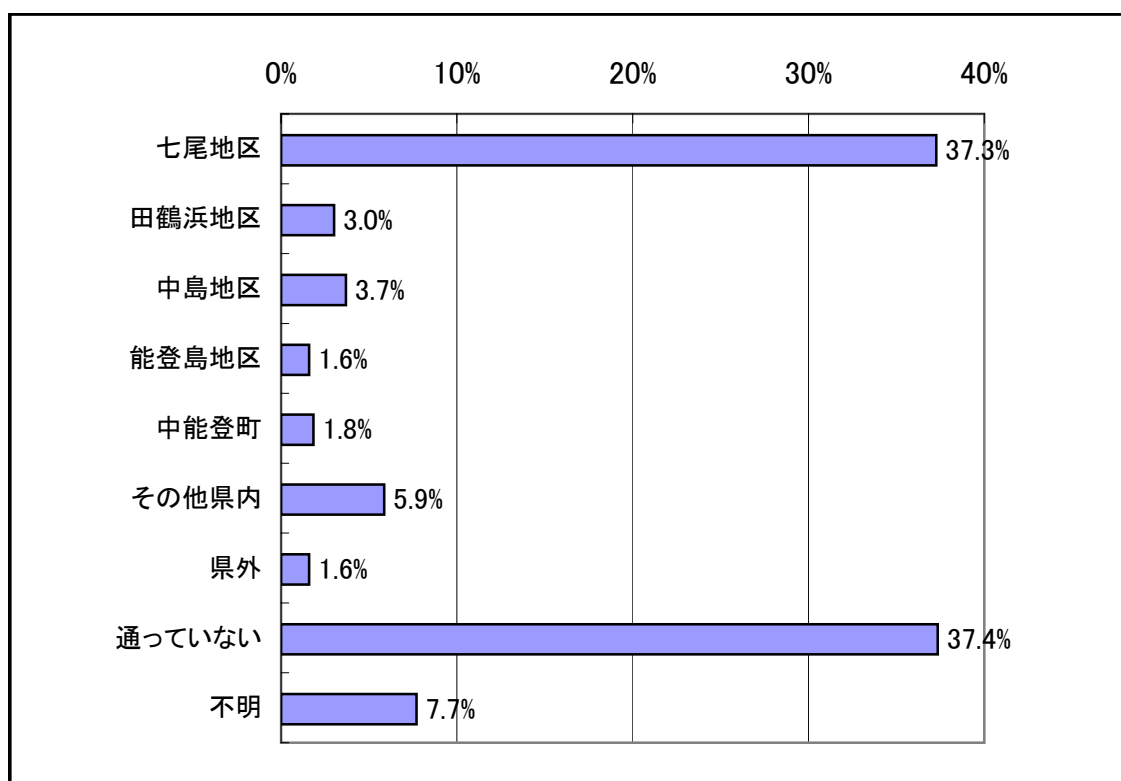


問5. あなたはどこの地域に通勤、通学していますか。

回答数

1,194

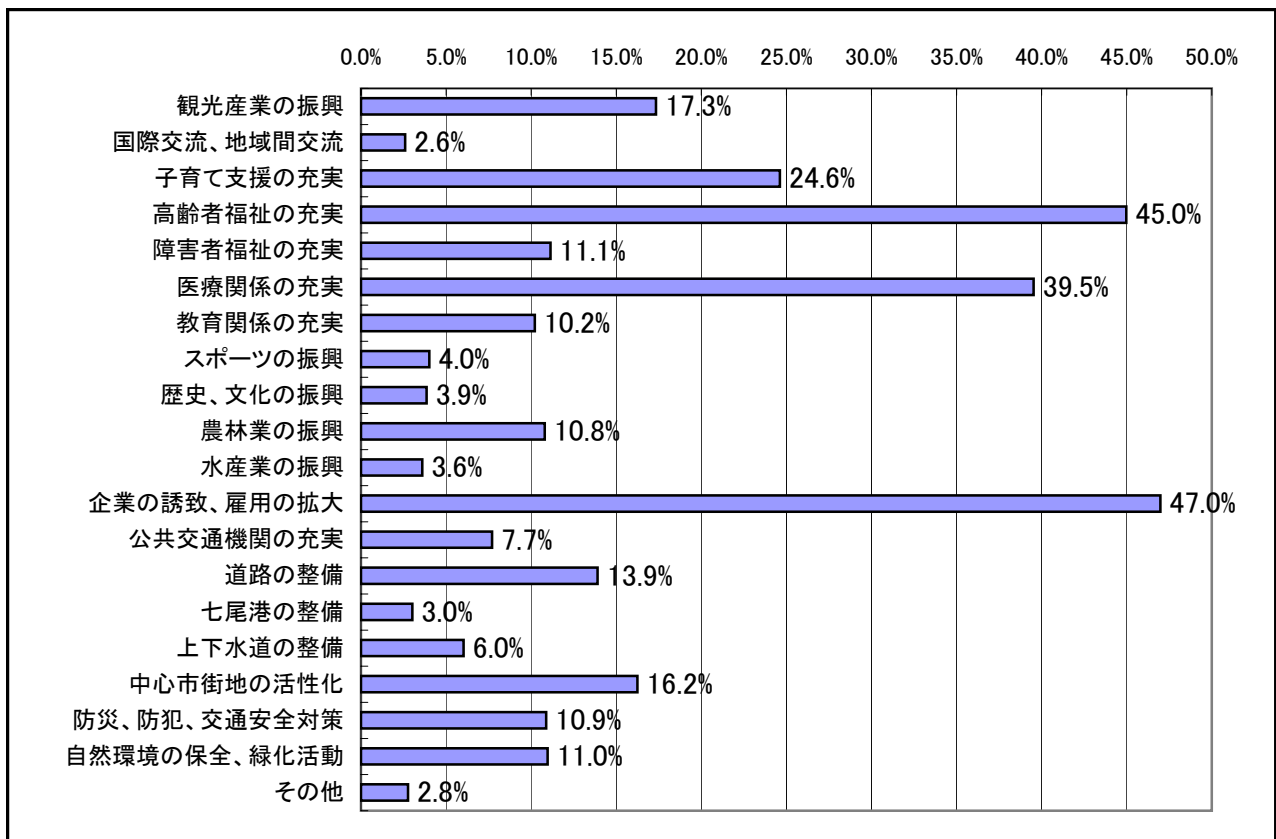
七尾地区	445	37.3%
田鶴浜地区	36	3.0%
中島地区	44	3.7%
能登島地区	19	1.6%
中能登町	22	1.8%
その他県内	70	5.9%
県外	19	1.6%
通っていない	446	37.4%
不明	92	7.7%



問6. 七尾市のまちづくりに特に力を入れてほしいと思うものは何ですか。

	回答数	割合	選択率
観光産業の振興	207	6.0%	17.3%
国際交流、地域間交流	31	0.9%	2.6%
子育て支援の充実	294	8.5%	24.6%
高齢者福祉の充実	537	15.4%	45.0%
障害者福祉の充実	133	3.8%	11.1%
医療関係の充実	472	13.6%	39.5%
教育関係の充実	122	3.5%	10.2%
スポーツの振興	48	1.4%	4.0%
歴史、文化の振興	46	1.3%	3.9%
農林業の振興	129	3.7%	10.8%
水産業の振興	43	1.2%	3.6%
企業の誘致、雇用の拡大	561	16.1%	47.0%
公共交通機関の充実	92	2.6%	7.7%
道路の整備	166	4.8%	13.9%
七尾港の整備	36	1.0%	3.0%
上下水道の整備	72	2.1%	6.0%
中心市街地の活性化	194	5.6%	16.2%
防災、防犯、交通安全対策	130	3.7%	10.9%
自然環境の保全、緑化活動	131	3.8%	11.0%
その他	33	0.9%	2.8%

回答数
3,477
3つまで選択
回答者数
1,194

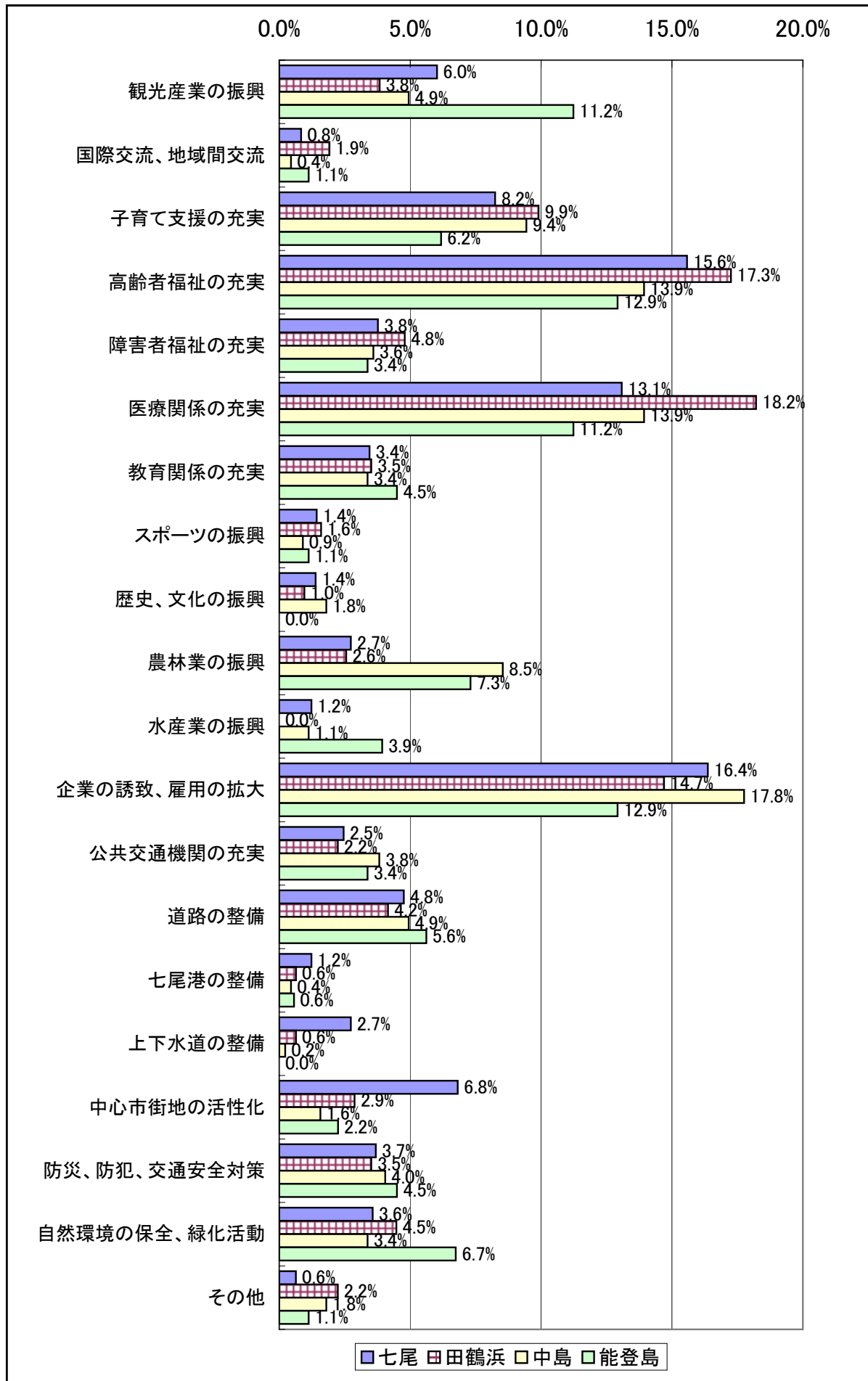


※グラフは選択率により表示

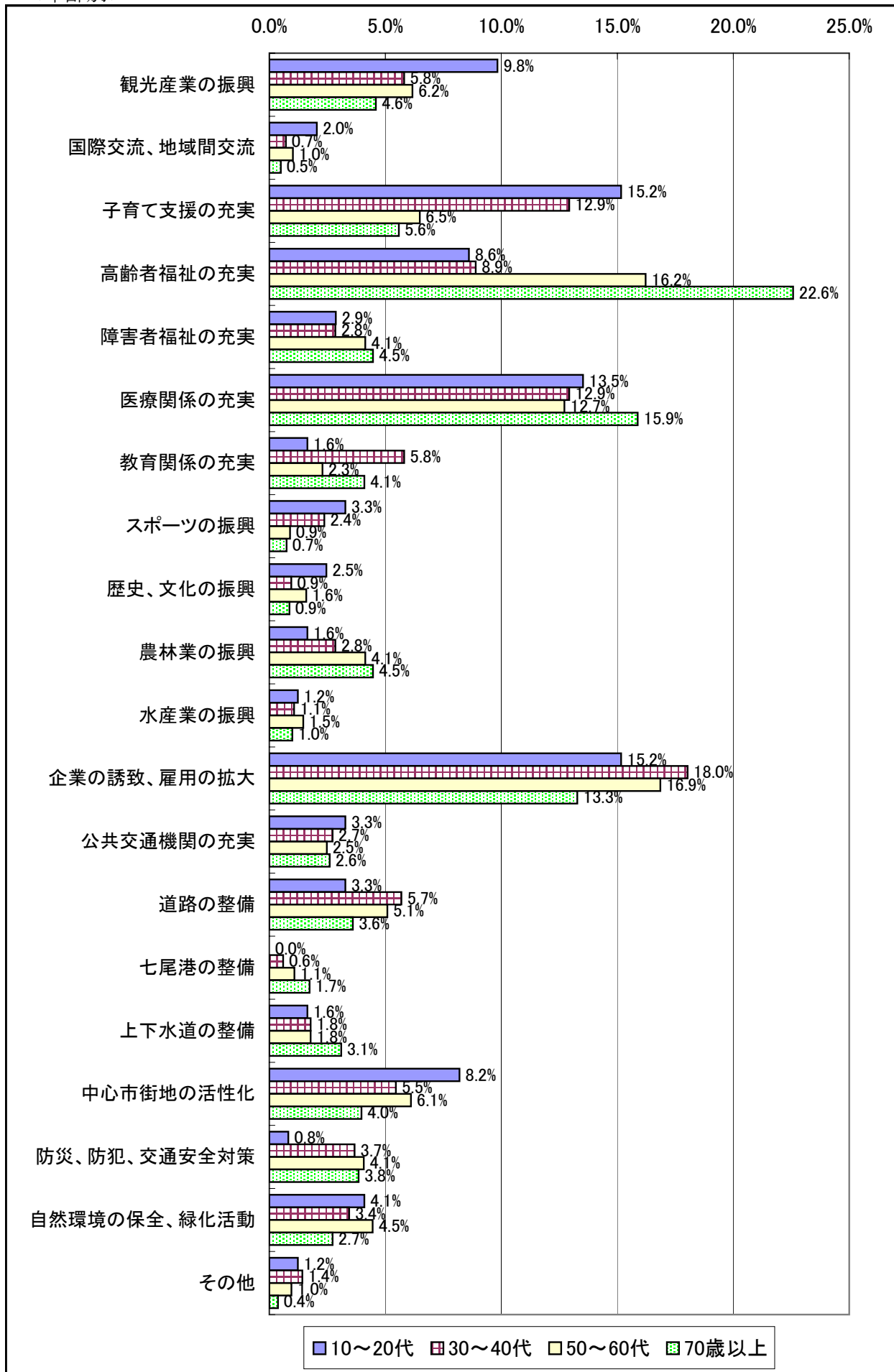
「その他」の主な回答

- ・ 駐車、駐輪場を増やす。歩道をバリアフリーにする
- ・ 市民、企業、NPOと共にバランスのとれたまちづくり
- ・ 新七尾市全体を視野に入れたまちづくり
- ・ 市民全員がまちづくりができる環境づくり
- ・ 税の面で少しでも安くならないか
- ・ 市民生活の安定と迷惑行為禁止
- ・ 旧3町の振興
- ・ 住宅環境の整備
- ・ 地場産業の育成振興
- ・ 晩婚少子化対策
- ・ 空き地の有効活用

<地区別>



<年齢別>



男女・地区・年齢別順位

上位(1位～3位)

問6. 七尾市のまちづくりに特に力を入れてほしいと思うものは何ですか。

	全体	男	女
企業の誘致、雇用の拡大	1位	1位	3位
高齢者福祉の充実	2位	2位	1位
医療関係の充実	3位	3位	2位
子育て支援の充実	4位	4位	4位
観光産業の振興	5位	5位	6位
中心市街地の活性化	6位	7位	5位
道路の整備	7位	6位	11位
障害者福祉の充実	8位	9位	8位
自然環境の保全、緑化活動	9位	10位	9位
防災、防犯、交通安全対策	10位	12位	7位
農林業の振興	11位	8位	12位
教育関係の充実	12位	11位	10位
公共交通機関の充実	13位	14位	13位
上下水道の整備	14位	13位	14位
スポーツの振興	15位	17位	15位
歴史、文化の振興	16位	16位	16位
水産業の振興	17位	15位	18位
七尾港の整備	18位	17位	20位
その他	19位	19位	17位
国際交流、地域間交流	20位	19位	18位

	七尾	田鶴浜	中島	能登島
企業の誘致、雇用の拡大	1位	3位	1位	1位
高齢者福祉の充実	2位	2位	2位	1位
医療関係の充実	3位	1位	2位	3位
子育て支援の充実	4位	4位	4位	7位
観光産業の振興	6位	8位	6位	3位
中心市街地の活性化	5位	11位	15位	14位
道路の整備	7位	7位	6位	8位
障害者福祉の充実	8位	5位	10位	12位
自然環境の保全、緑化活動	10位	6位	11位	6位
防災、防犯、交通安全対策	9位	9位	8位	9位
農林業の振興	12位	12位	5位	5位
教育関係の充実	11位	9位	11位	9位
公共交通機関の充実	14位	13位	9位	12位
上下水道の整備	12位	18位	20位	19位
スポーツの振興	15位	16位	17位	15位
歴史、文化の振興	16位	17位	13位	19位
水産業の振興	17位	20位	16位	11位
七尾港の整備	17位	18位	18位	18位
その他	20位	13位	13位	15位
国際交流、地域間交流	19位	15位	18位	15位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
企業の誘致、雇用の拡大	1位	4位	1位	2位	1位	1位	2位	3位
高齢者福祉の充実	2位	3位	5位	4位	2位	2位	1位	1位
医療関係の充実	3位	1位	3位	2位	3位	3位	3位	2位
子育て支援の充実	4位	4位	1位	1位	4位	4位	4位	4位
観光産業の振興	5位	2位	4位	6位	6位	6位	5位	5位
中心市街地の活性化	6位	4位	5位	6位	7位	5位	6位	9位
道路の整備	7位	8位	8位	4位	8位	7位	7位	11位
障害者福祉の充実	8位	8位	11位	13位	10位	10位	9位	6位
自然環境の保全、緑化活動	9位	8位	7位	11位	9位	8位	10位	13位
防災、防犯、交通安全対策	10位	17位	16位	9位	11位	11位	8位	10位
農林業の振興	11位	8位	16位	12位	11位	9位	11位	6位
教育関係の充実	12位	14位	14位	8位	5位	12位	13位	8位
公共交通機関の充実	13位	8位	8位	10位	14位	13位	12位	14位
上下水道の整備	14位	17位	13位	14位	15位	17位	13位	12位
スポーツの振興	15位	8位	8位	14位	13位	20位	18位	18位
歴史、文化の振興	16位	14位	11位	16位	18位	14位	16位	17位
水産業の振興	17位	17位	14位	16位	17位	15位	15位	16位
七尾港の整備	18位	17位	20位	18位	20位	18位	17位	15位
その他	19位	14位	16位	18位	15位	18位	19位	20位
国際交流、地域間交流	20位	4位	16位	18位	19位	15位	20位	19位

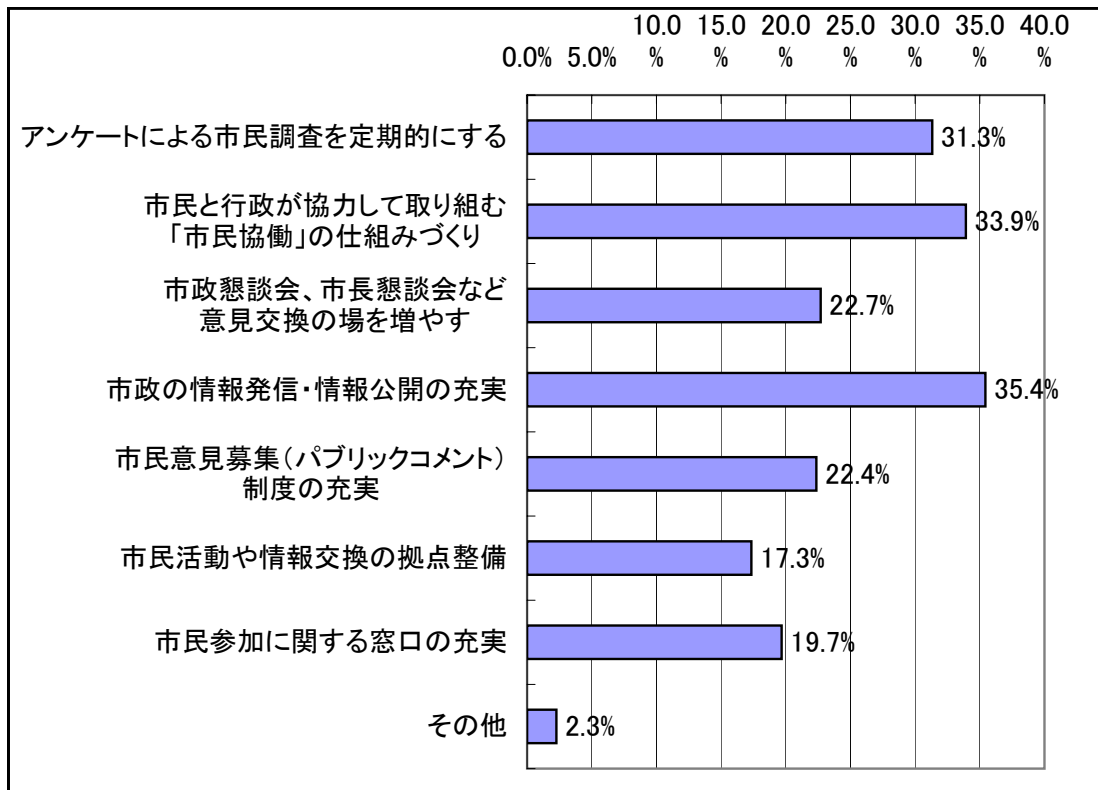
問7. 市民の意見を市政に生かしていくためにどのようなことが大切だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
アンケートによる市民調査を定期的にする	374	16.9%	31.3%
市民と行政が協力して取り組む「市民協働」の仕組みづくり	405	18.3%	33.9%
市政懇談会、市長懇談会など意見交換の場を増やす	271	12.3%	22.7%
市政の情報発信・情報公開の充実	423	19.1%	35.4%
市民意見募集(パブリックコメント)制度の充実	267	12.1%	22.4%
市民活動や情報交換の拠点整備	207	9.4%	17.3%
市民参加に関する窓口の充実	235	10.6%	19.7%
その他	27	1.2%	2.3%

回答数
2,209

2つまで選択

回答者数
1,194

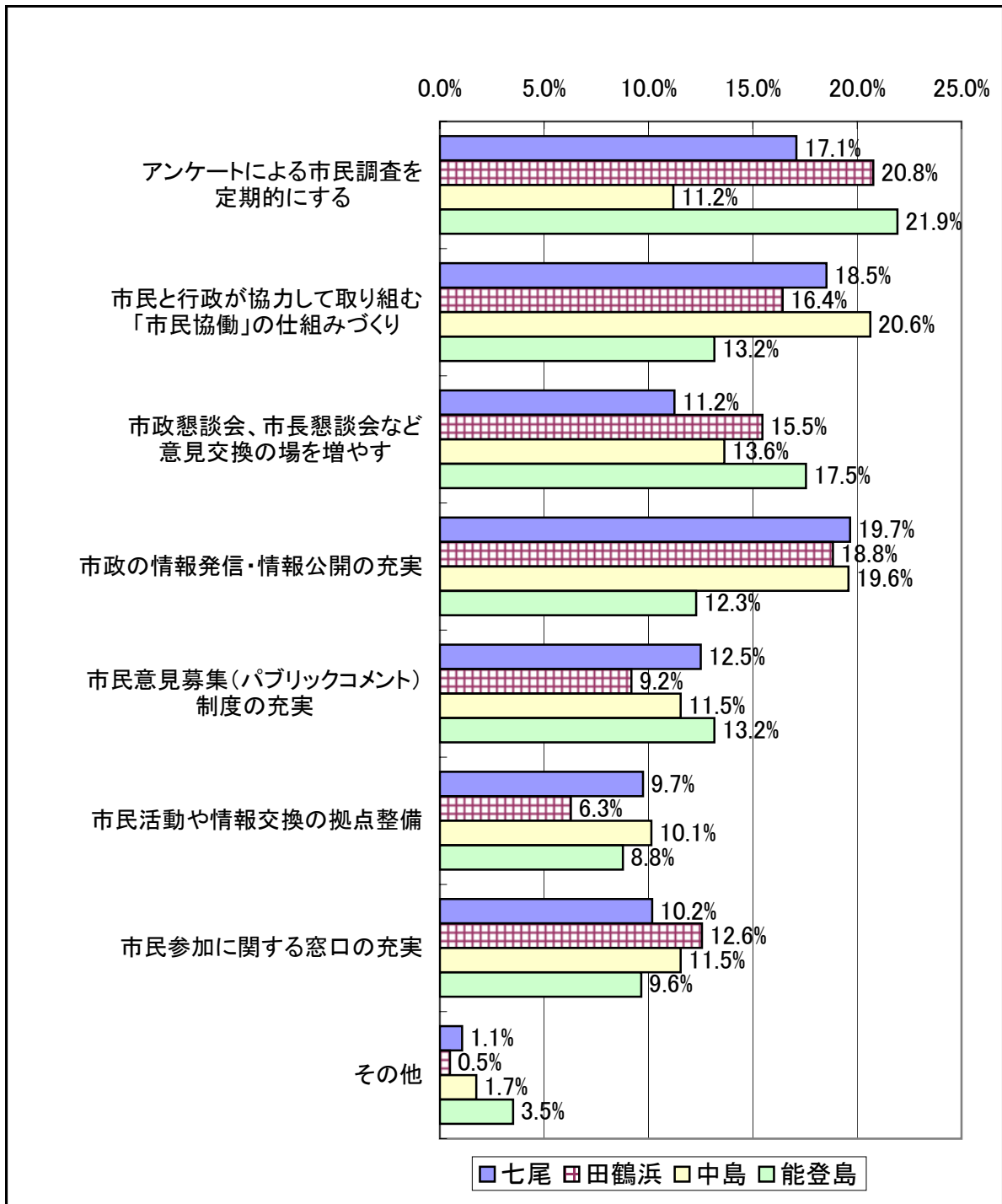


※グラフは選択率により表示

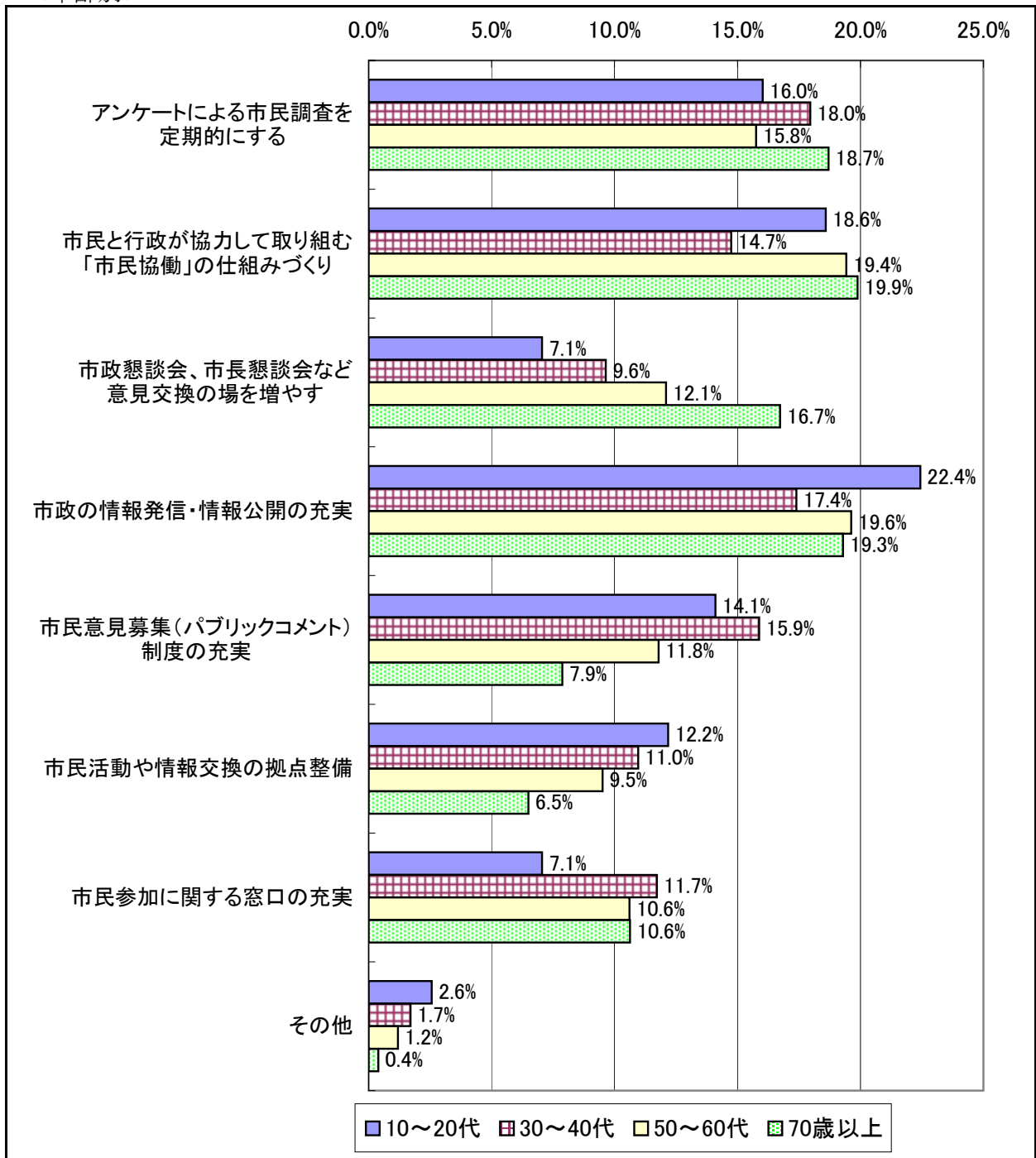
「その他」の主な回答

- ・若い人の意見を聞く場をもうける
- ・市議の数が少なく市民感情を把握していない
- ・市民の希望を足で稼ぐことが大切
- ・市議会のテレビ放送。市役所内の見学
- ・日中に職場を離れて参加できる体制がとれたらいい
- ・市民の意見をきちんと聞いて考えてくれる行政の取り組み
- ・市民の意見を発表しどのように対処したか知らせる
- ・市政に関わる方々及び市議の意識、聞く姿勢を直すこと
- ・ワークショップが大切
- ・意見を聞きっぱなしにしない
- ・市民投票
- ・意見箱を置く

<地区別>



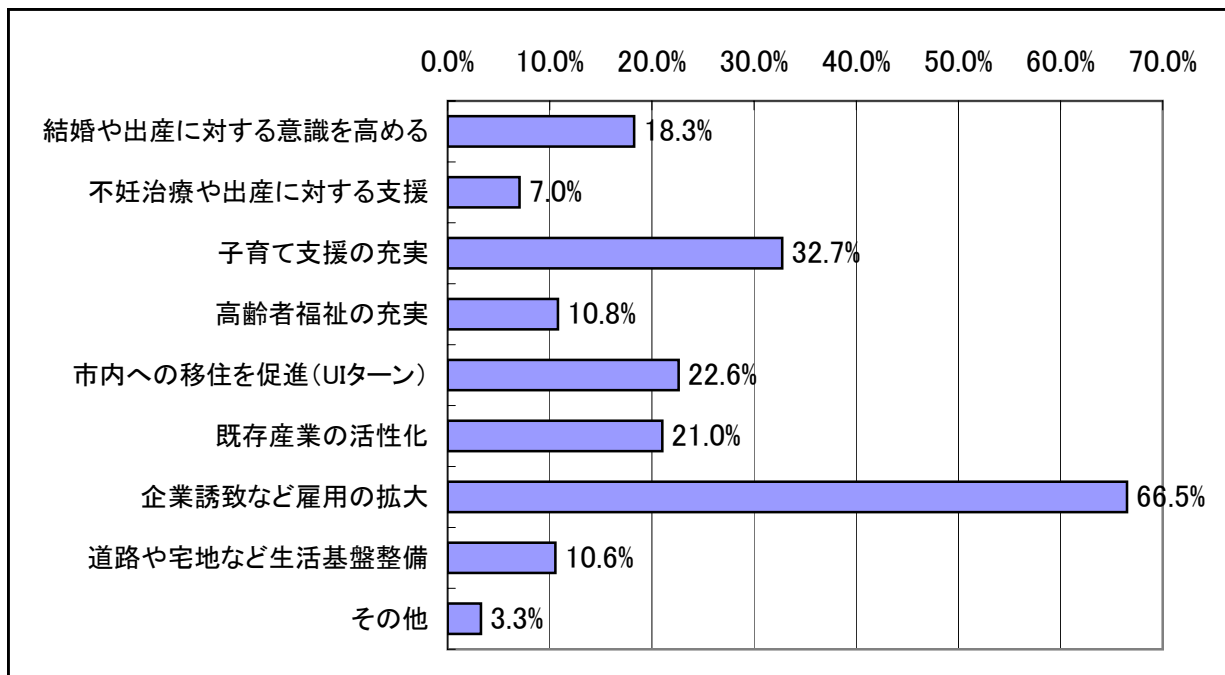
<年齢別>



問8. 七尾市は、昭和60年で約70,000人であった人口が平成17年には約61,900人と、ここ20年間で約12%減少しています。この減少の流れを変えるためにはどのような取り組みが重要だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
結婚や出産に対する意識を高める	218	9.5%	18.3%
不妊治療や出産に対する支援	84	3.6%	7.0%
子育て支援の充実	391	17.0%	32.7%
高齢者福祉の充実	129	5.6%	10.8%
市内への移住を促進(UIターン)	270	11.7%	22.6%
既存産業の活性化	251	10.9%	21.0%
企業誘致など雇用の拡大	794	34.5%	66.5%
道路や宅地など生活基盤整備	126	5.5%	10.6%
その他	39	1.7%	3.3%

回答数
2,302
2つまで選択
回答者数
1,194

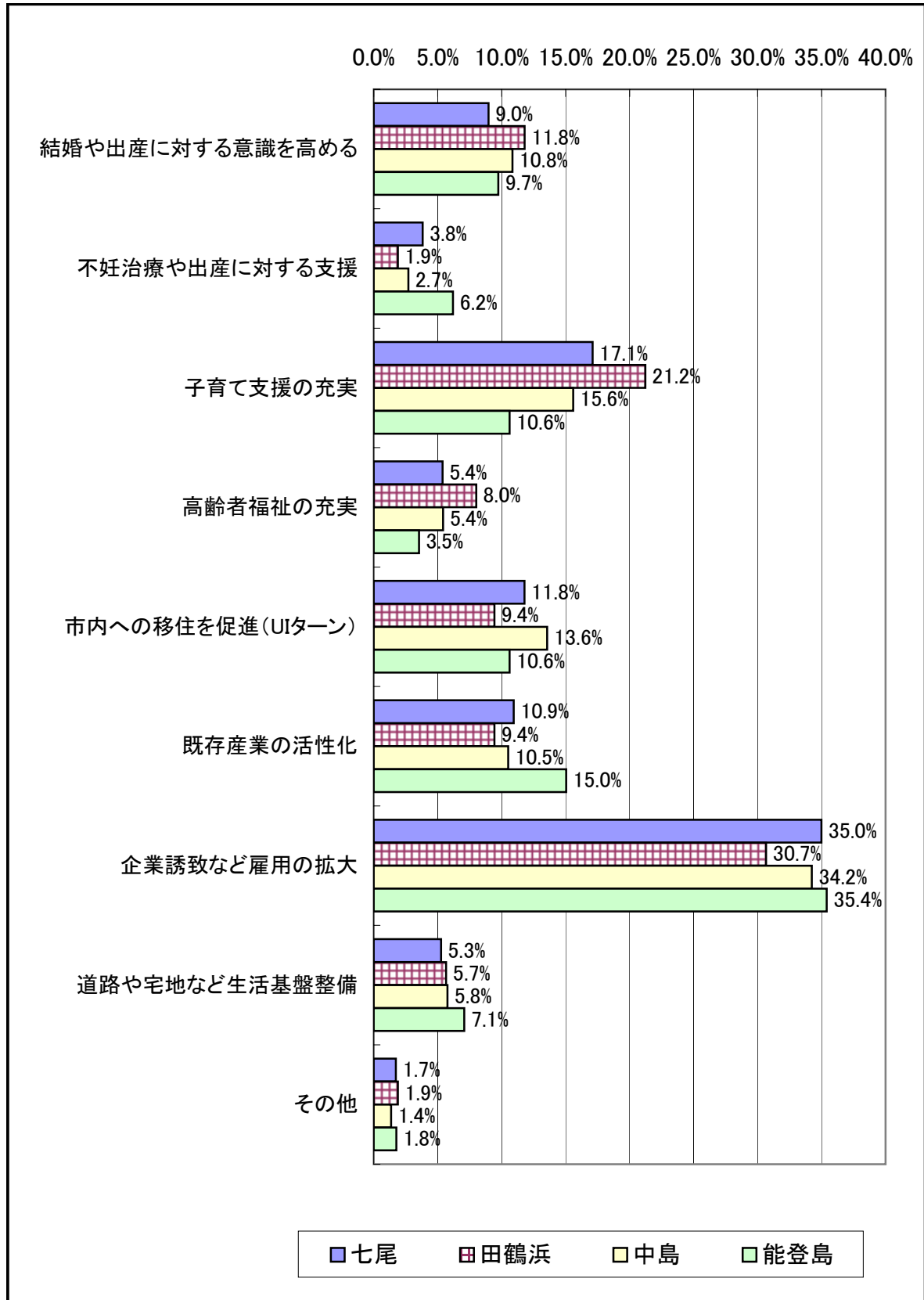


※グラフは選択率により表示

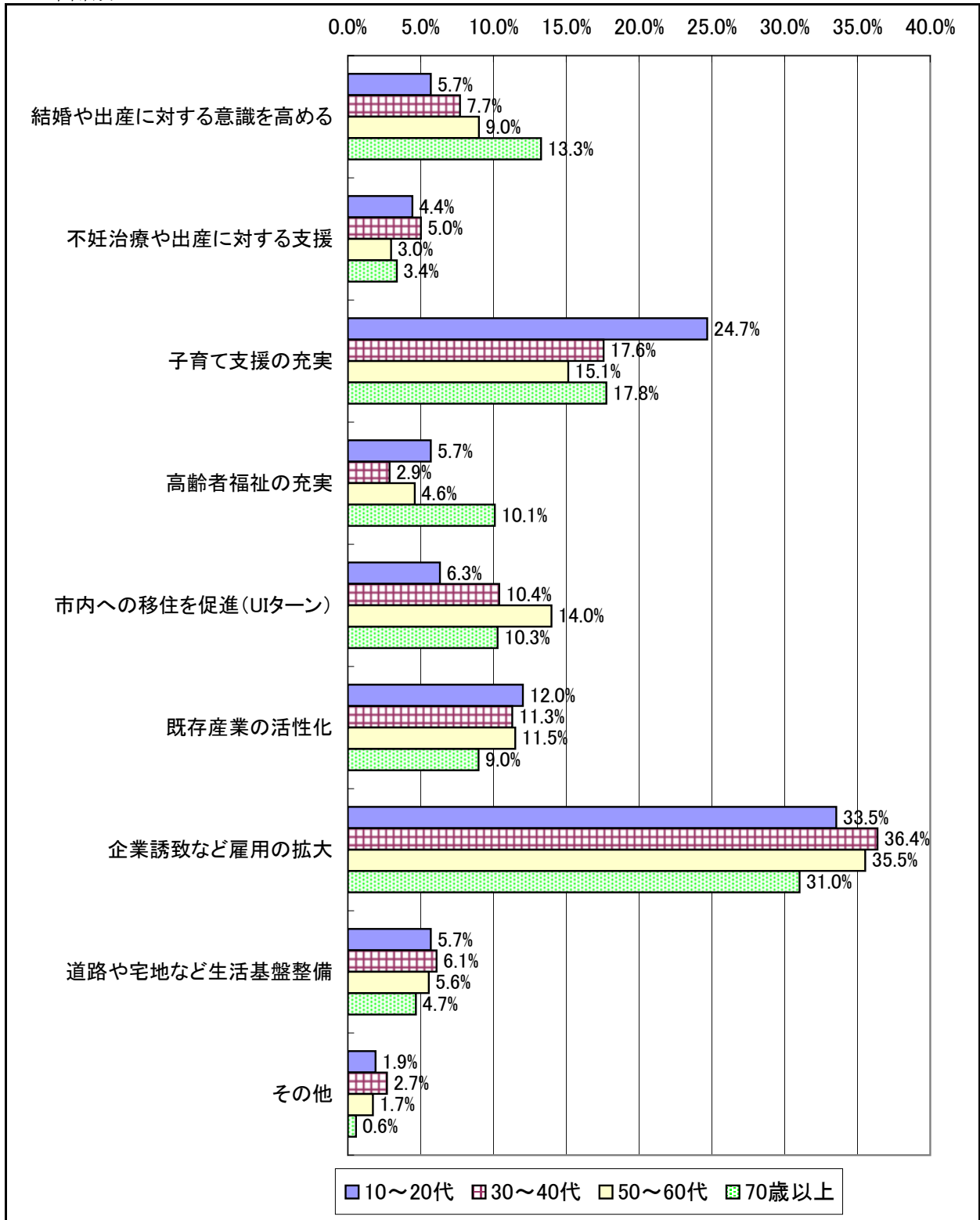
「その他」の主な回答

- ・若者の出会いの場を作る
- ・就職先の拡大やサポート
- ・財政困難のイメージを変える
- ・出産後の雇用確保
- ・ゴミ袋、公共料金などを安くする
- ・第2の人生を過ごす施設の開発提供
- ・帰りたくなる魅力ある町づくり
- ・民間の企業管理者を市に配置させ、マネジメントを進行する
- ・市職員、市議にもっと七尾を学習してほしい
- ・低所得者でも住みよいサポートの充実
- ・ベンチャー企業育成補助
- ・安心して子育てできる環境を整える
- ・教育機関の充実
- ・お祭りなどイベントの魅力アップ
- ・税金を減額

<地区別>



<年齢別>



問8. 七尾市は、昭和60年で約70,000人であった人口が平成17年には約61,900人と、ここ20年間で約12%減少しています。この減少の流れを変えるためにはどのような取り組みが重要だと思いますか。

	全体	男	女
企業誘致など雇用の拡大	1位	1位	1位
子育て支援の充実	2位	2位	2位
市内への移住を促進(Uターン)	3位	4位	3位
既存産業の活性化	4位	3位	4位
結婚や出産に対する意識を高める	5位	5位	5位
高齢者福祉の充実	6位	7位	6位
道路や宅地など生活基盤整備	7位	6位	8位
不妊治療や出産に対する支援	8位	9位	7位
その他	9位	8位	9位

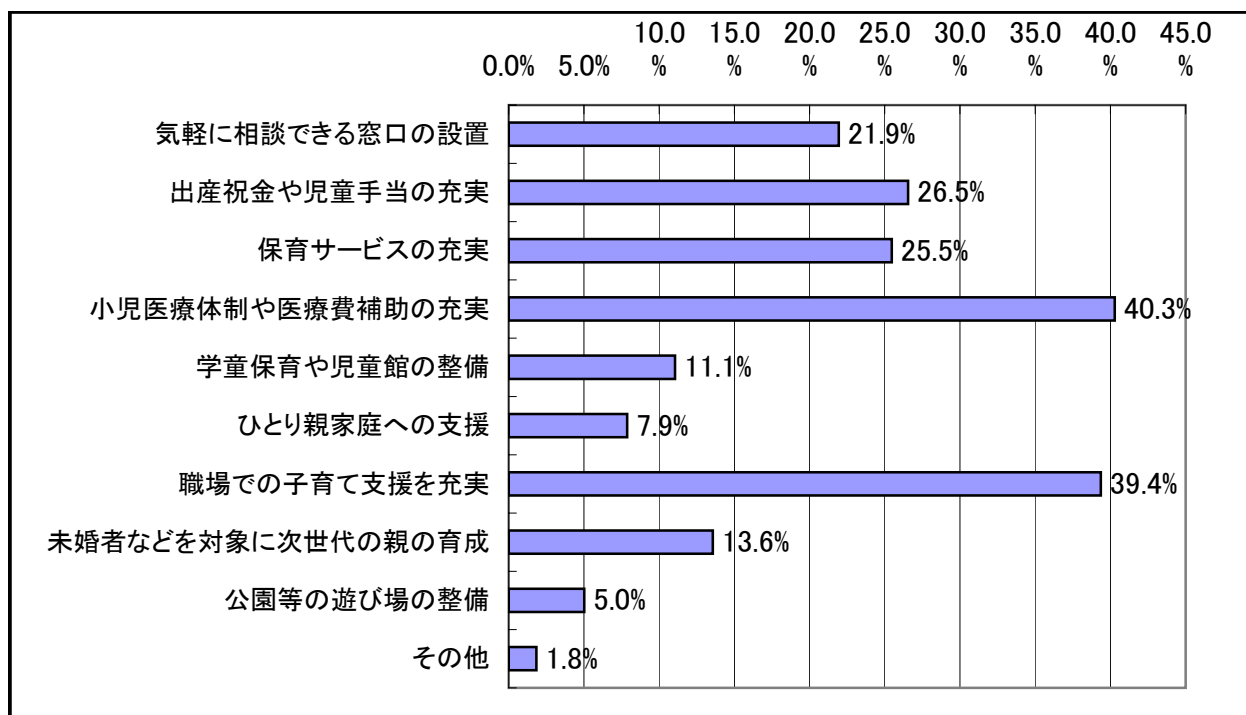
	七尾	田鶴浜	中島	能登島
企業誘致など雇用の拡大	1位	1位	1位	1位
子育て支援の充実	2位	2位	2位	3位
市内への移住を促進(Uターン)	3位	4位	3位	3位
既存産業の活性化	4位	4位	5位	2位
結婚や出産に対する意識を高める	5位	3位	4位	5位
高齢者福祉の充実	6位	6位	7位	8位
道路や宅地など生活基盤整備	7位	7位	6位	6位
不妊治療や出産に対する支援	8位	8位	8位	7位
その他	9位	8位	9位	9位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
企業誘致など雇用の拡大	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位
子育て支援の充実	2位	2位	2位	2位	2位	2位	3位	2位
市内への移住を促進(Uターン)	3位	8位	4位	3位	4位	3位	2位	4位
既存産業の活性化	4位	3位	3位	4位	3位	3位	5位	6位
結婚や出産に対する意識を高める	5位	4位	7位	5位	5位	5位	4位	3位
高齢者福祉の充実	6位	6位	5位	8位	7位	7位	7位	5位
道路や宅地など生活基盤整備	7位	5位	6位	7位	6位	6位	6位	7位
不妊治療や出産に対する支援	8位	6位	7位	5位	9位	8位	8位	8位
その他	9位	8位	9位	9位	7位	9位	9位	9位

問9. 子育て支援策として安心して子どもを生み育てるためにはどのような取り組みが重要だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
気軽に相談できる窓口の設置	262	11.4%	21.9%
出産祝金や児童手当の充実	317	13.8%	26.5%
保育サービスの充実	304	13.2%	25.5%
小児医療体制や医療費補助の充実	481	20.9%	40.3%
学童保育や児童館の整備	132	5.7%	11.1%
ひとり親家庭への支援	94	4.1%	7.9%
職場での子育て支援を充実	470	20.4%	39.4%
未婚者などを対象に次世代の親の育成	162	7.0%	13.6%
公園等の遊び場の整備	60	2.6%	5.0%
その他	22	1.0%	1.8%

回答数
2,304
2つまで選択
回答者数
1,194

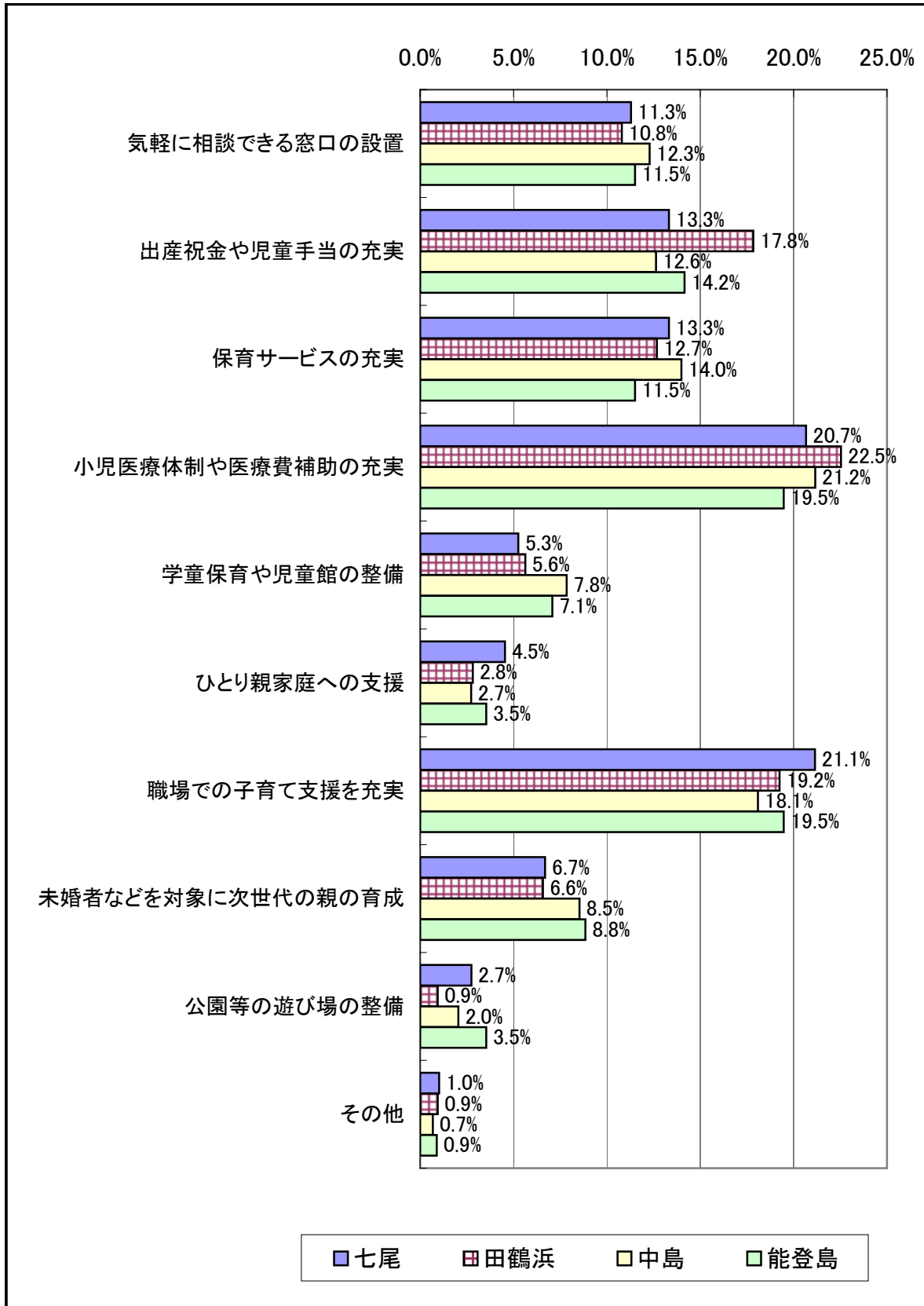


※グラフは選択率により表示

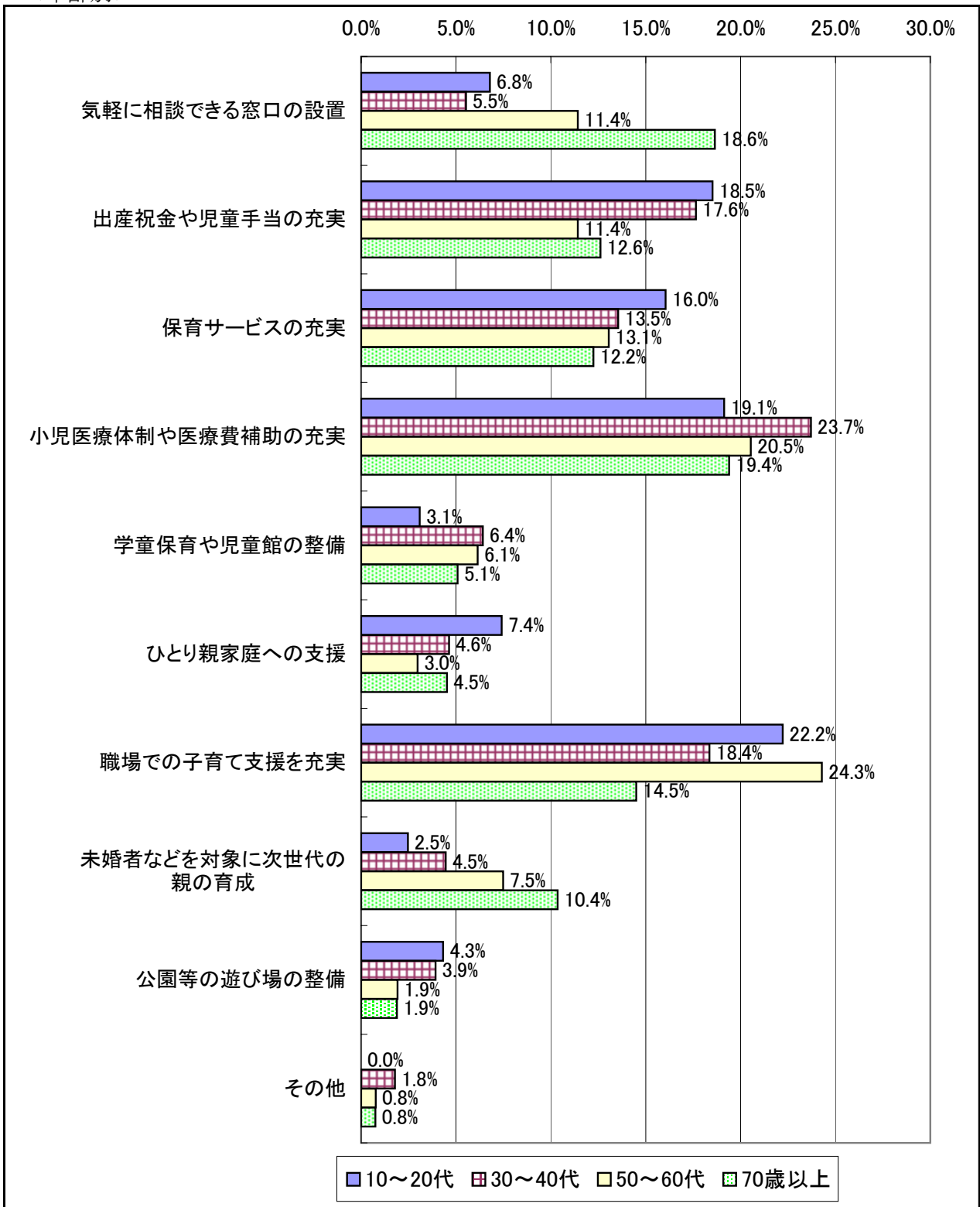
「その他」の主な回答

- ・ 「子どもを預かればいい」という発想の貧しい福祉部は先進的事例を勉強してくること
- ・ 保育料に対する減額や税控除等の措置
- ・ 雇用の確保。生活基盤が不安で子作りなど出来ない
- ・ 障害児を持った母が安心して連れて行ける遊び場の整備
- ・ おむつ等の消耗品の助成
- ・ 能登総合病院の救急指定なのにたらい回しをなくして
- ・ 幼稚園への支援。保護者への支援含む
- ・ 地域の人を借りるための場所等の提供
- ・ どちらかの親が子育てに専念できる雇用の向上

<地区別>



<年齢別>



問9. 子育て支援策として安心して子どもを生き育てるためにはどのような取り組みが重要だと思いますか。

	全体	男	女
小児医療体制や医療費補助の充実	1位	1位	2位
職場での子育て支援を充実	2位	2位	1位
出産祝金や児童手当の充実	3位	3位	3位
保育サービスの充実	4位	4位	4位
気軽に相談できる窓口の設置	5位	5位	5位
未婚者などを対象に次世代の親の育成	6位	6位	7位
学童保育や児童館の整備	7位	7位	6位
ひとり親家庭への支援	8位	8位	8位
公園等の遊び場の整備	9位	9位	9位
その他	10位	10位	10位

七尾	田鶴浜	中島	能登島
2位	1位	1位	1位
1位	2位	2位	1位
3位	3位	4位	3位
3位	4位	3位	4位
5位	5位	5位	4位
6位	6位	6位	6位
7位	7位	7位	7位
8位	8位	8位	8位
9位	9位	9位	8位
10位	9位	10位	10位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
小児医療体制や医療費補助の充実	1位	2位	2位	1位	1位	2位	2位	1位
職場での子育て支援を充実	2位	4位	1位	3位	2位	1位	1位	3位
出産祝金や児童手当の充実	3位	4位	2位	2位	4位	3位	5位	4位
保育サービスの充実	4位	1位	4位	4位	3位	3位	3位	5位
気軽に相談できる窓口の設置	5位	6位	5位	6位	6位	5位	4位	2位
未婚者などを対象に次世代の親の育成	6位	9位	8位	7位	7位	6位	6位	6位
学童保育や児童館の整備	7位	7位	8位	7位	5位	7位	7位	7位
ひとり親家庭への支援	8位	2位	6位	5位	9位	8位	8位	8位
公園等の遊び場の整備	9位	7位	7位	7位	8位	10位	9位	9位
その他	10位	9位	10位	10位	10位	9位	10位	10位

問10. 教育環境の充実について、どのような取り組みが必要と思いますか。

	回答数	割合	選択率
統廃合など小中学校規模の見直し	204	9.0%	17.1%
自主的に活動する学習の場づくり	245	10.9%	20.5%
学校図書館の充実	42	1.9%	3.5%
生涯学習、スポーツの振興	214	9.5%	17.9%
日常、緊急時における安全管理	150	6.7%	12.6%
地域ぐるみでの子供の育成活動	454	20.1%	38.0%
不登校、いじめなどの心の問題への対応	406	18.0%	34.0%
教職員等の指導方法を工夫改善	428	19.0%	35.8%
青少年のリーダー育成	81	3.6%	6.8%
その他	31	1.4%	2.6%

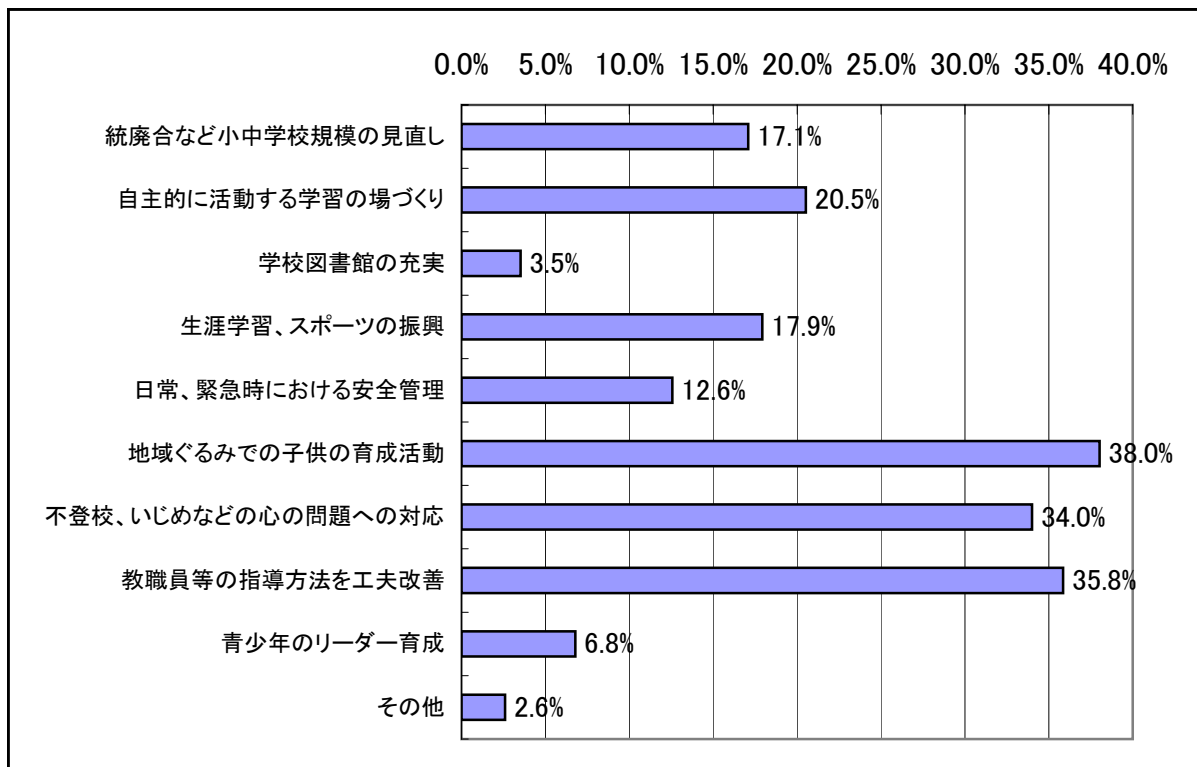
回答数

2,255

2つまで選択

回答者数

1,194

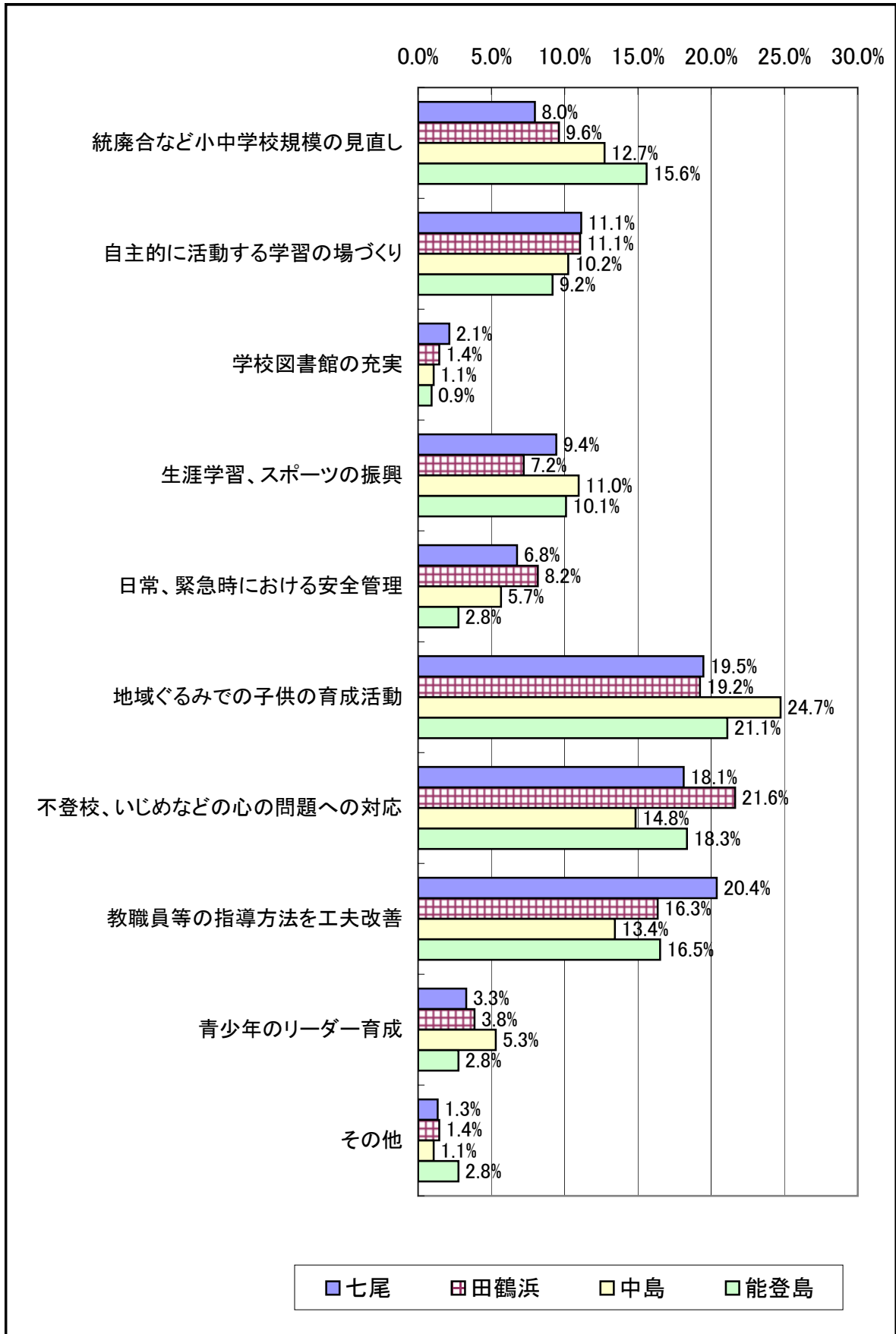


※グラフは選択率により表示

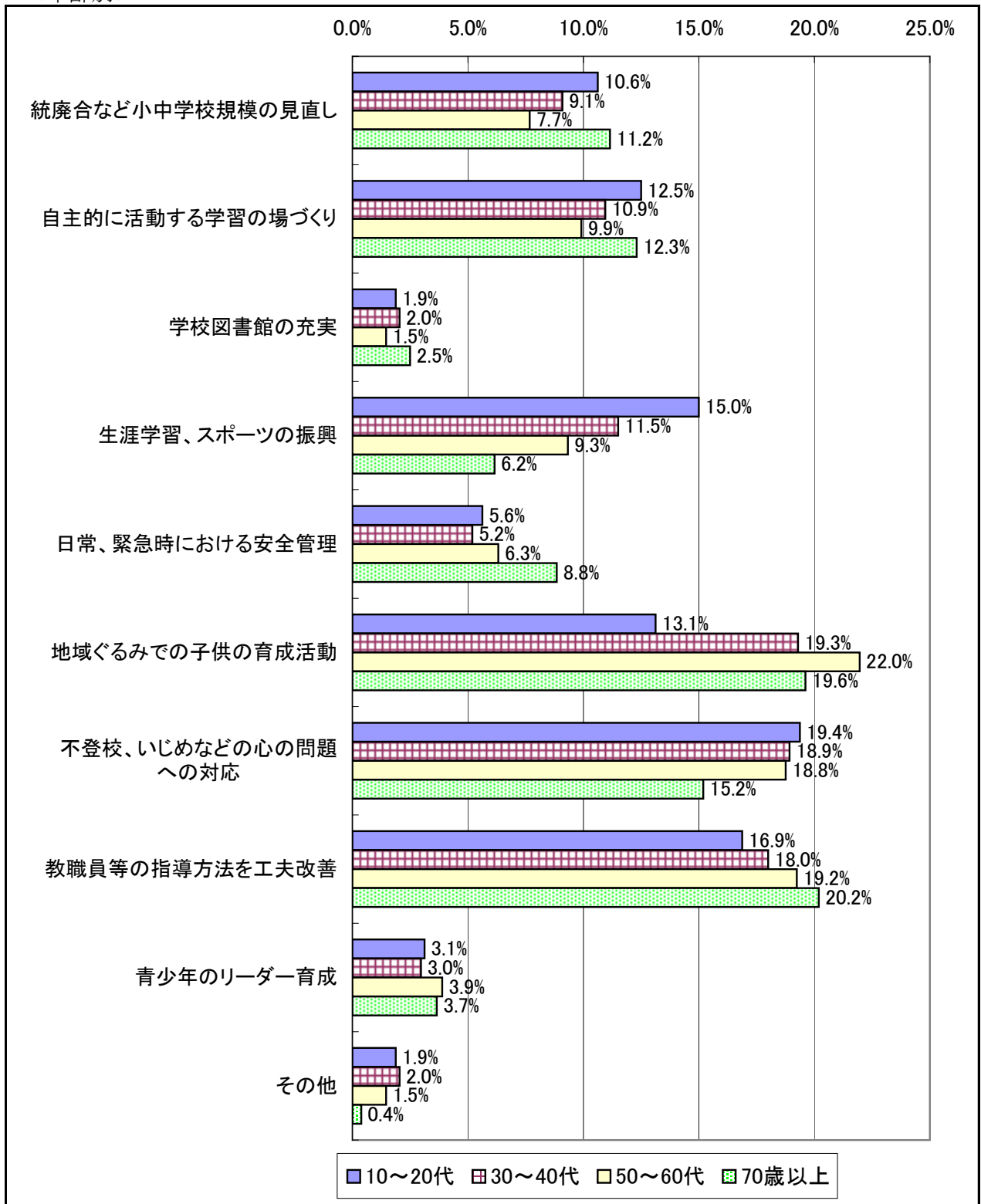
「その他」の主な回答

- ・ 教師の質の向上
- ・ 部活動への補助金拡大
- ・ 家族ぐるみの教育の必要性を認識
- ・ 福祉教育や心の教育への取り組み
- ・ 親の教育力向上策
- ・ 教職員の指導を尊重し、PTAは協力する
- ・ 地域に幼稚園（保育所）、小学校、中学校を残す
- ・ 道徳教科の導入又親子で学ぶ場を設ける
- ・ 1学級の人数を少なくする
- ・ 子供の規範意識を養う
- ・ 幼稚園教育を無くさない
- ・ 塾との連携
- ・ 専門職や引退したOBの教育参加

<地区別>



<年齢別>



問10. 教育環境の充実について、どのような取り組みが必要と思いますか。

	全体	男	女
地域ぐるみでの子供の育成活動	1位	2位	1位
教職員等の指導方法を工夫改善	2位	1位	3位
不登校、いじめなどの心の問題への対応	3位	3位	2位
自主的に活動する学習の場づくり	4位	4位	4位
生涯学習、スポーツの振興	5位	5位	5位
統廃合など小中学校規模の見直し	6位	6位	6位
日常、緊急時における安全管理	7位	7位	7位
青少年のリーダー育成	8位	7位	8位
学校図書館の充実	9位	9位	9位
その他	10位	10位	10位

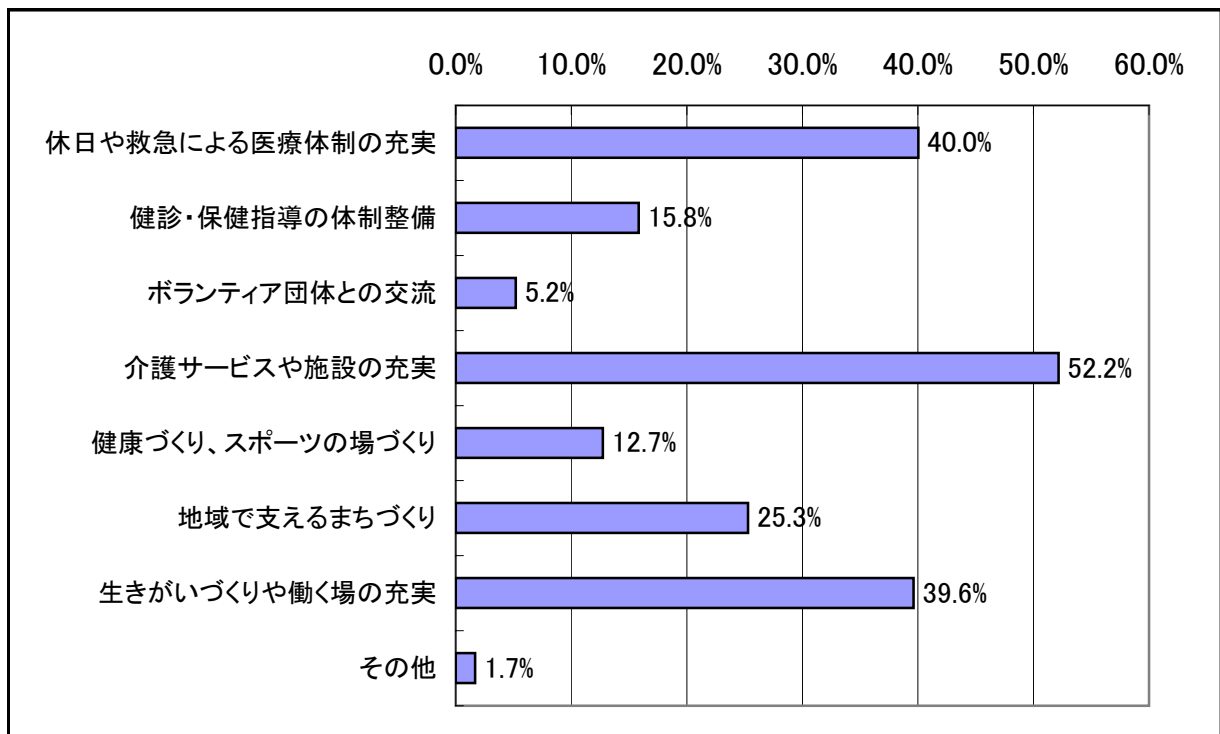
七尾	田鶴浜	中島	能登島
2位	2位	1位	1位
1位	3位	3位	3位
3位	1位	2位	2位
4位	4位	6位	6位
5位	7位	5位	5位
6位	5位	4位	4位
7位	6位	7位	7位
8位	8位	8位	7位
9位	9位	9位	10位
10位	9位	9位	7位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
地域ぐるみでの子供の育成活動	1位	4位	5位	1位	3位	1位	3位	2位
教職員等の指導方法を工夫改善	2位	1位	2位	3位	1位	2位	1位	1位
不登校、いじめなどの心の問題への対応	3位	1位	1位	2位	2位	3位	2位	3位
自主的に活動する学習の場づくり	4位	6位	4位	5位	4位	5位	4位	4位
生涯学習、スポーツの振興	5位	3位	3位	4位	5位	4位	6位	7位
統廃合など小中学校規模の見直し	6位	5位	6位	6位	6位	6位	7位	5位
日常、緊急時における安全管理	7位	7位	7位	7位	7位	7位	5位	6位
青少年のリーダー育成	8位	8位	8位	8位	8位	8位	8位	8位
学校図書館の充実	9位	8位	9位	9位	9位	9位	9位	9位
その他	10位	8位	9位	9位	9位	9位	9位	10位

問11. 高齢化社会を迎え、高齢者が安心して暮らすためには何が重要だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
休日や救急による医療体制の充実	478	20.8%	40.0%
健診・保健指導の体制整備	189	8.2%	15.8%
ボランティア団体との交流	62	2.7%	5.2%
介護サービスや施設の充実	623	27.1%	52.2%
健康づくり、スポーツの場づくり	152	6.6%	12.7%
地域で支えるまちづくり	302	13.1%	25.3%
生きがいづくりや働く場の充実	473	20.6%	39.6%
その他	20	0.9%	1.7%

回答数
2,299
2つまで選択
回答者数
1,194

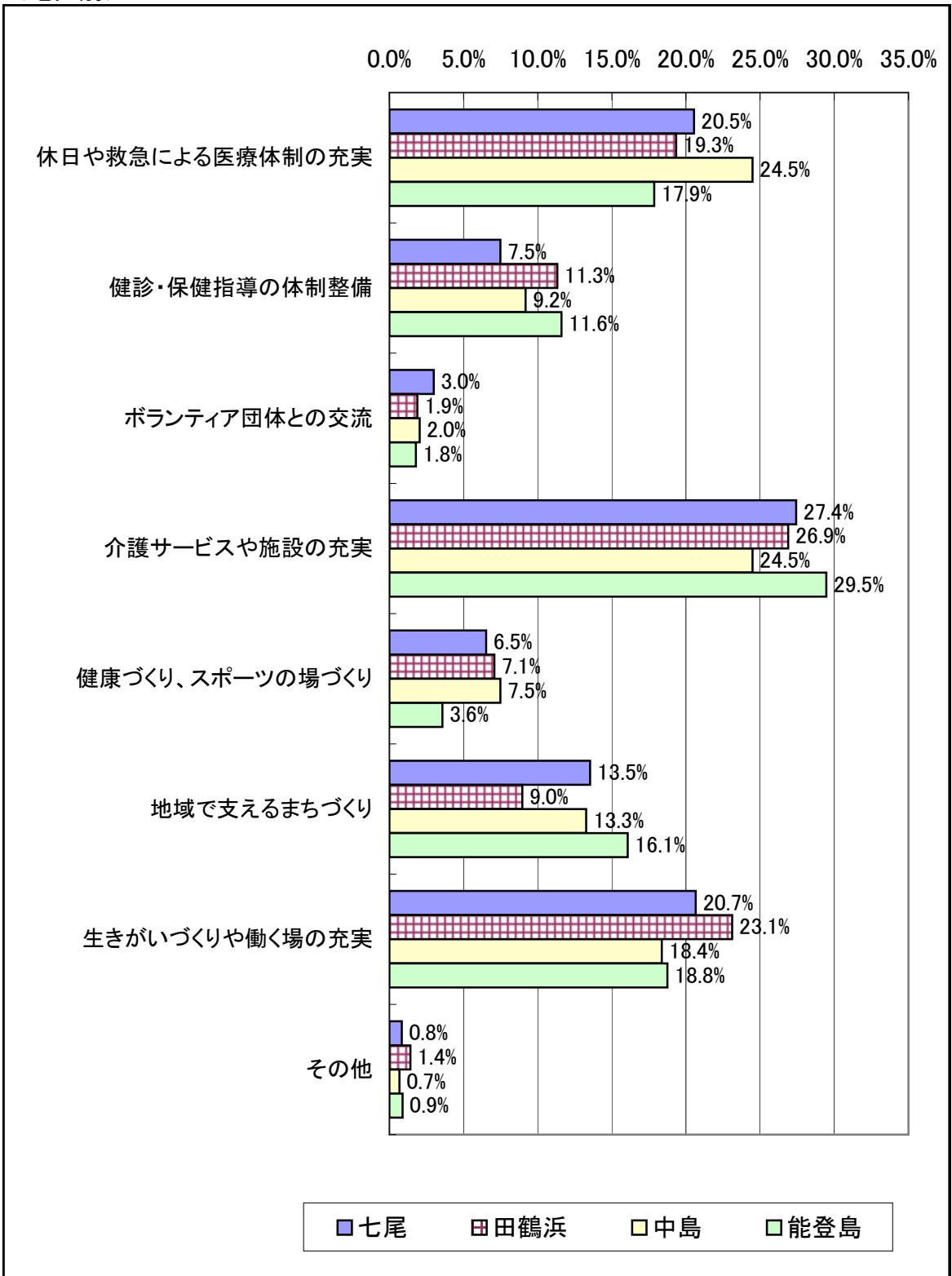


※グラフは選択率により表示

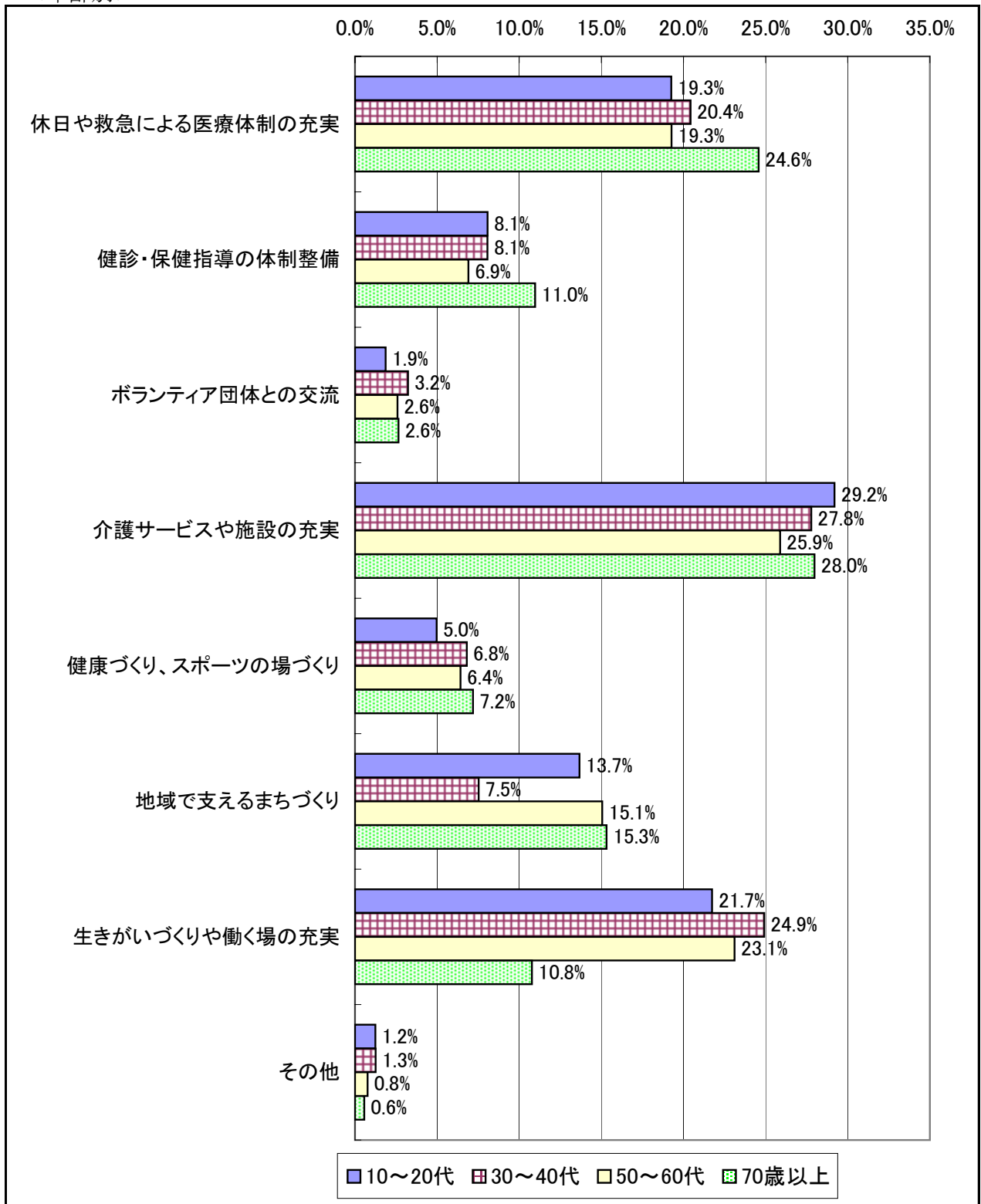
「その他」の主な回答

- ・ 交通手段の充実
- ・ 一人暮らし宅への定期訪問
- ・ お金、安心、年金保障
- ・ 詐欺、窃盗などの犯罪から守る取り組み
- ・ 低所得高齢者の税金を安くしてほしい
- ・ 1人暮らし2人暮らし老人の生活援助
- ・ 地域看護型サービス施設の導入
- ・ 次世代とともに暮らせるまちづくり

<地区別>



<年齢別>



問11. 高齢化社会を迎え、高齢者が安心して暮らすためには何が重要だと思いますか。

	全体	男	女
介護サービスや施設の充実	1位	1位	1位
休日や救急による医療体制の充実	2位	2位	3位
生きがいづくりや働く場の充実	3位	3位	2位
地域で支えるまちづくり	4位	4位	4位
健診・保健指導の体制整備	5位	5位	5位
健康づくり、スポーツの場づくり	6位	6位	6位
ボランティア団体との交流	7位	7位	7位
その他	8位	8位	8位

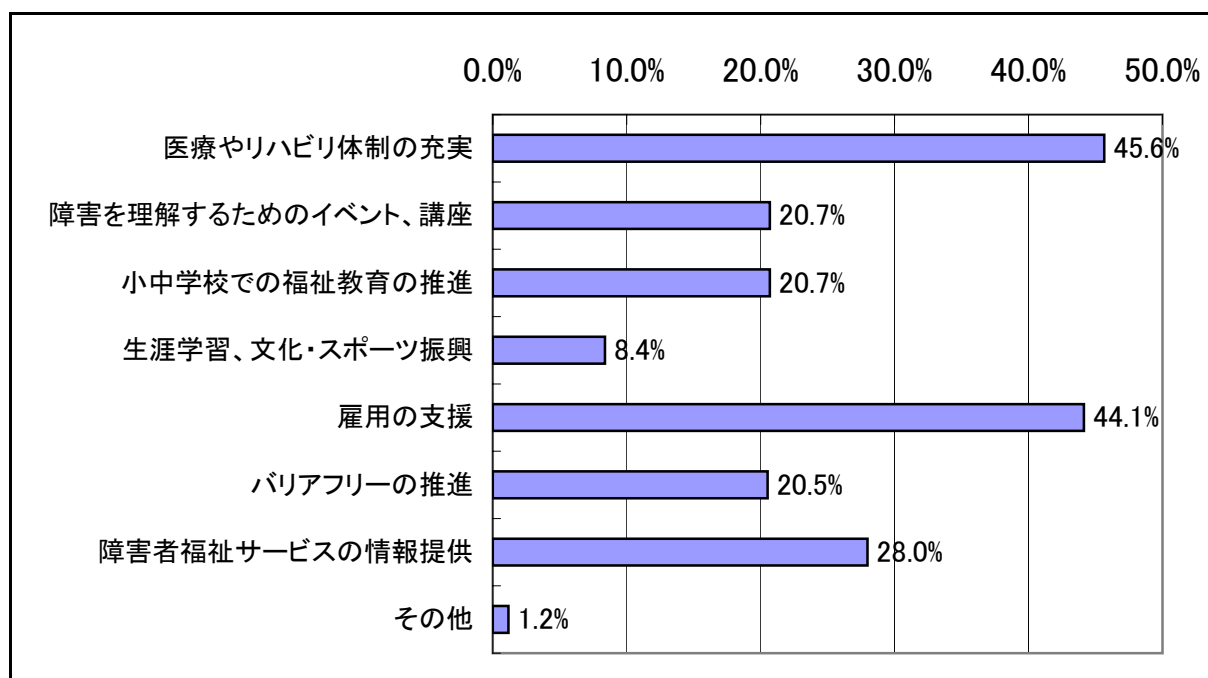
七尾	田鶴浜	中島	能登島
1位	1位	1位	1位
3位	3位	1位	3位
2位	2位	3位	2位
4位	5位	4位	4位
5位	4位	5位	5位
6位	6位	6位	6位
7位	7位	7位	7位
8位	8位	8位	8位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
介護サービスや施設の充実	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位
休日や救急による医療体制の充実	2位	1位	3位	3位	3位	3位	2位	2位
生きがいづくりや働く場の充実	3位	1位	2位	2位	2位	2位	2位	5位
地域で支えるまちづくり	4位	4位	4位	6位	4位	4位	4位	3位
健診・保健指導の体制整備	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	4位
健康づくり、スポーツの場づくり	6位	5位	6位	4位	6位	6位	6位	6位
ボランティア団体との交流	7位	7位	7位	7位	7位	7位	7位	7位
その他	8位	7位	8位	8位	8位	8位	8位	8位

問12. 障害者に対する福祉を充実させるためにどのような取り組みが重要だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
医療やリハビリ体制の充実	545	24.1%	45.6%
障害を理解するためのイベント、講座	247	10.9%	20.7%
小中学校での福祉教育の推進	247	10.9%	20.7%
生涯学習、文化・スポーツ振興	100	4.4%	8.4%
雇用の支援	527	23.3%	44.1%
バリアフリーの推進	245	10.8%	20.5%
障害者福祉サービスの情報提供	334	14.8%	28.0%
その他	14	0.6%	1.2%

回答数
2,259
2つまで選択
回答者数
1,194

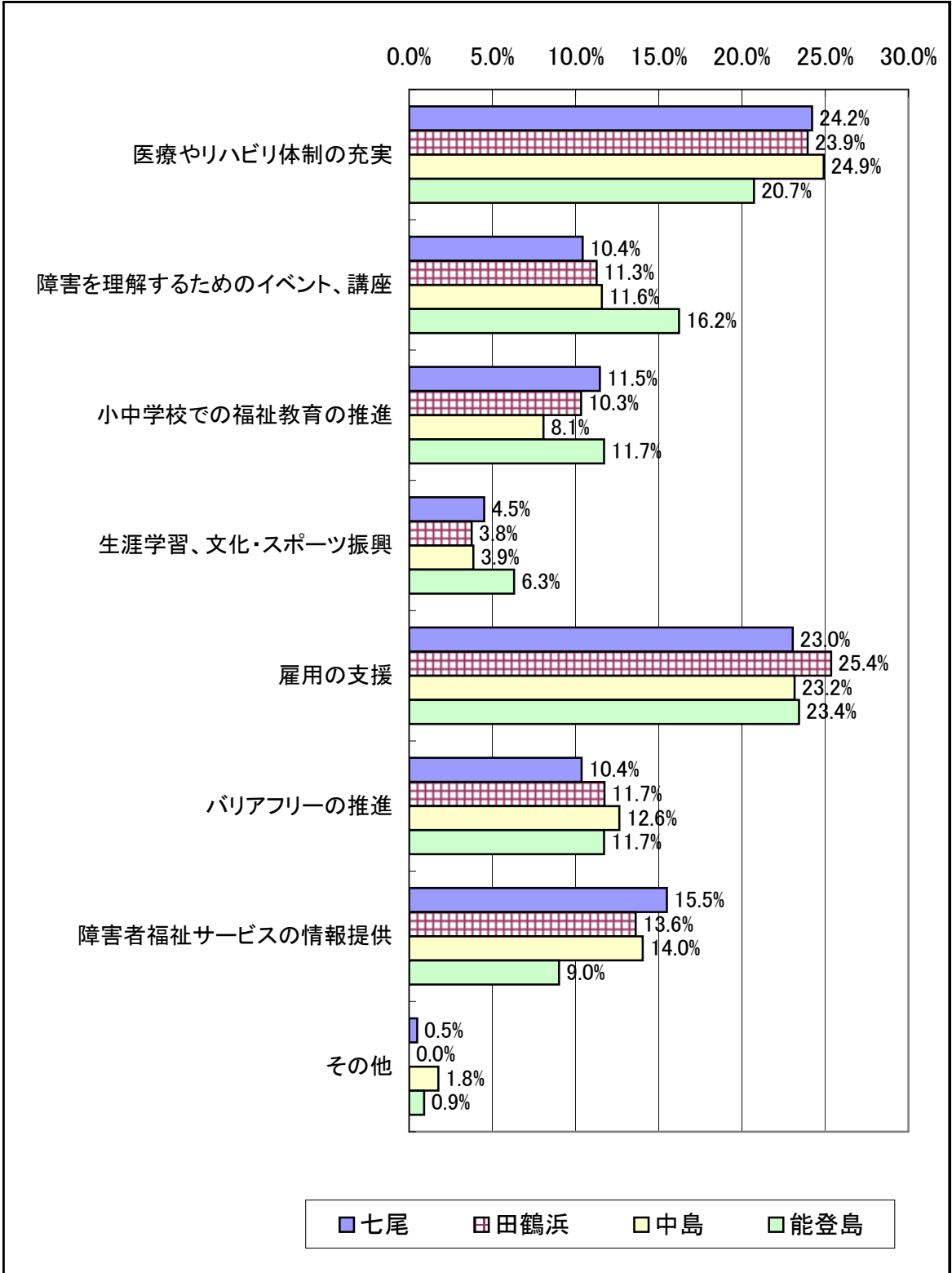


※グラフは選択率により表示

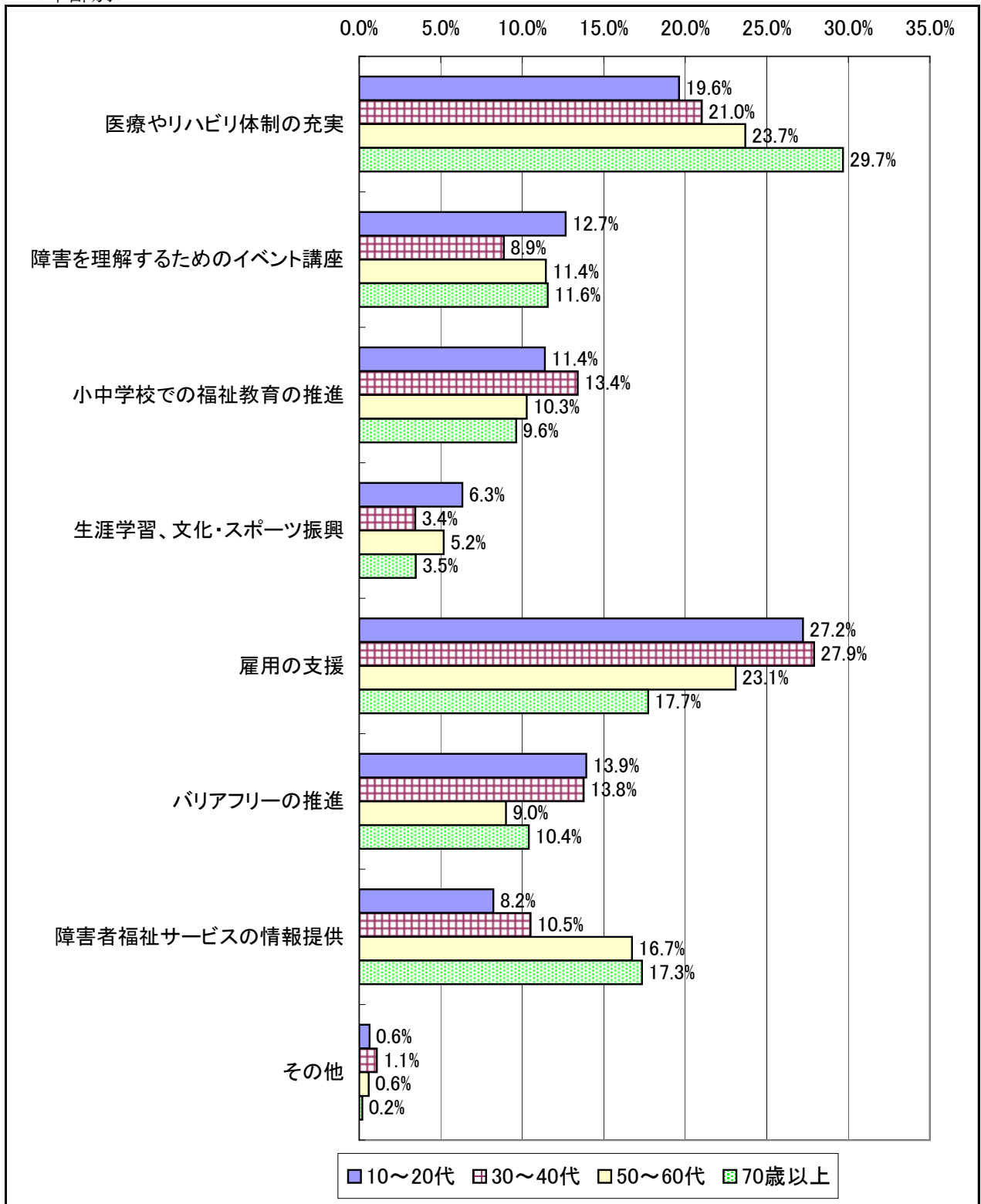
「その他」の主な回答

- ・ 自立、いきがい支援
- ・ 公正な審査が必要では？見直しも
- ・ 本人負担の減額
- ・ 生活ができるよう金銭等の家族の支援
- ・ 障害者が日頃の思いの言葉を聞く機会を
- ・ 民間施設を含めて障害者駐車スペースを健常者に使用させない
- ・ 交通機関の充実
- ・ ゴミ回収サービス
- ・ 施設の充実

<地区別>



<年齢別>



問13. 産業を活性化させるためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。

	回答数	割合	選択率
和倉温泉など既存の観光資源を活用し誘客を図る	277	12.1%	23.2%
立地条件の良い工業団地の整備	363	15.9%	30.4%
空き店舗対策や買い物客の誘導など 中心市街地の活性化	381	16.7%	31.9%
道路や七尾港などの基盤整備	136	6.0%	11.4%
主要道路(国道、県道など)を活かし、 郊外に商工業施設等を誘致	344	15.1%	28.8%
伝統工芸など地域の特色を生かした 地場産業の振興	211	9.2%	17.7%
魚や米等の生産物のブランド化など 魅力的な農林水産業の振興	314	13.8%	26.3%
担い手づくりや人材誘致	224	9.8%	18.8%
その他	33	1.4%	2.8%

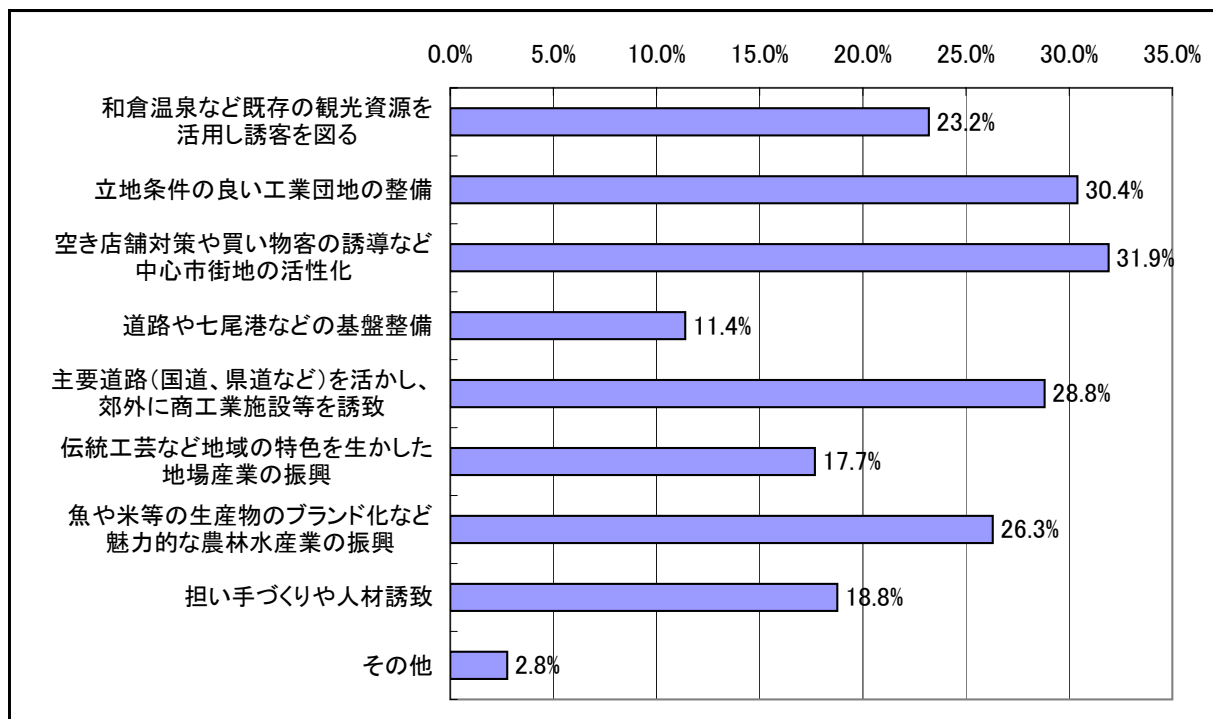
回答数

2,283

2つまで選択

回答者数

1,194

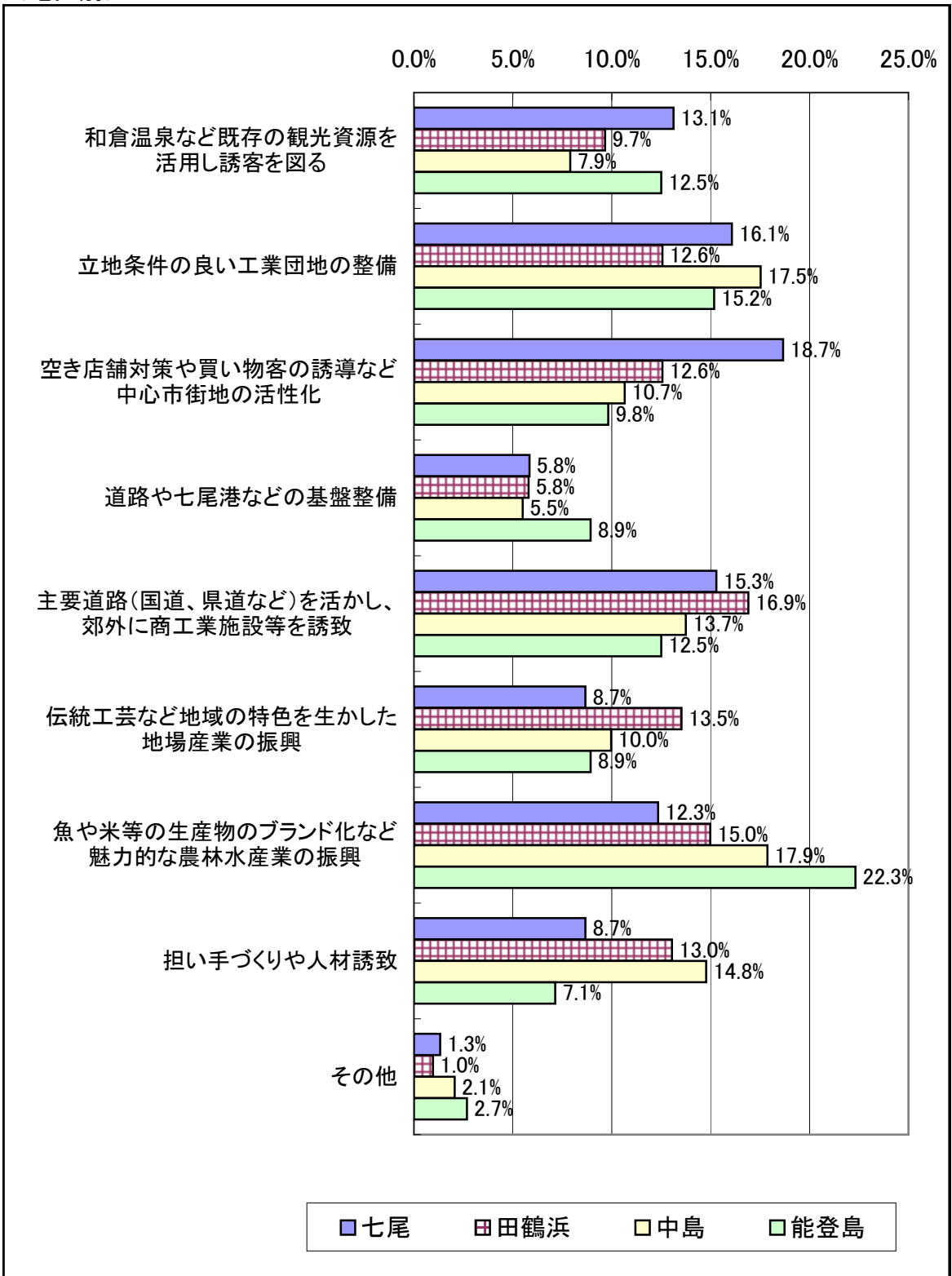


※グラフは選択率により表示

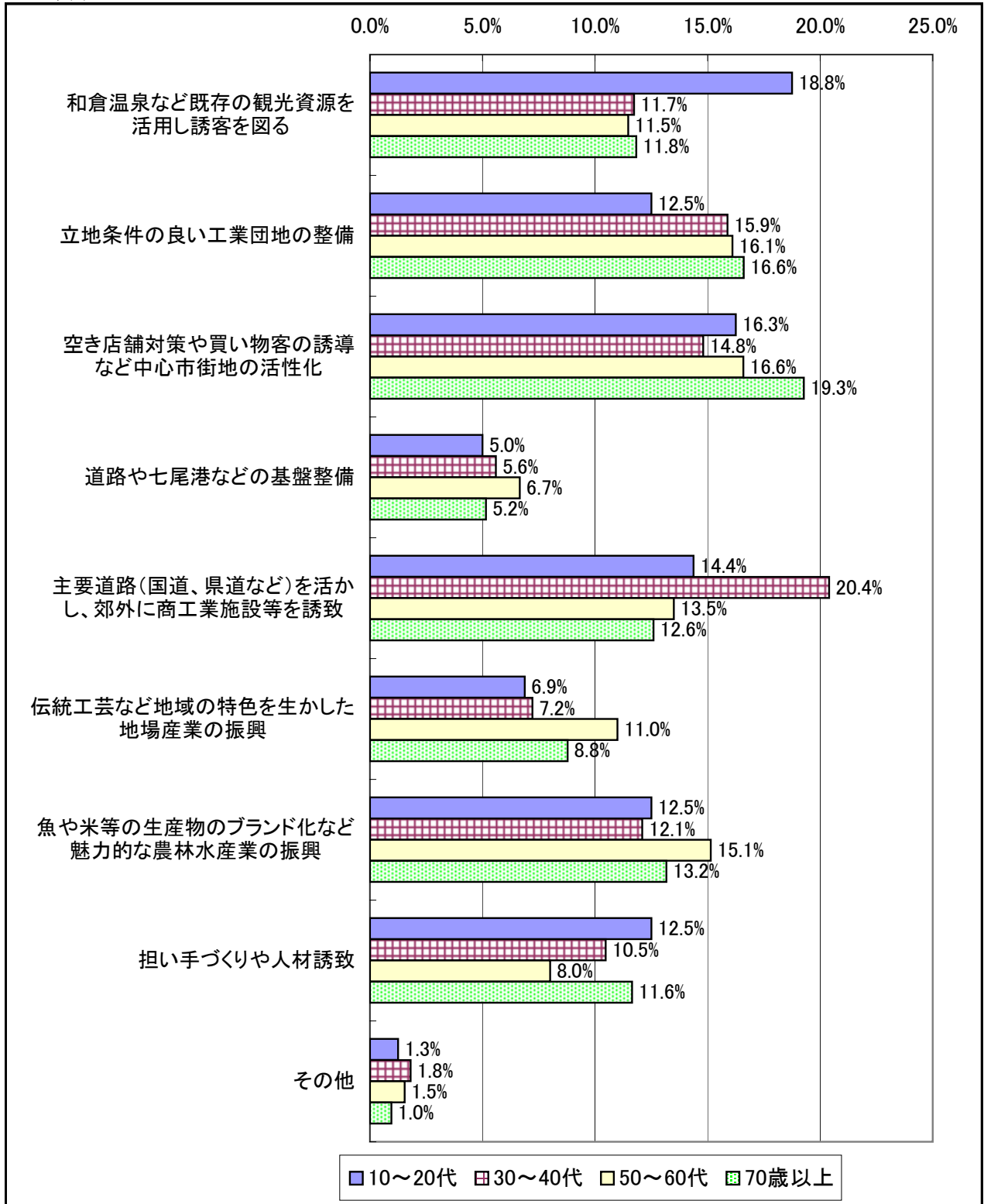
「その他」の主な回答

- ・ 企業の誘致、安定した雇用の拡大
- ・ 専門家による指導を受ける
- ・ 税金の軽減、税制支援
- ・ 夜市（台湾等参照、毎晩祭りの賑わい）
- ・ 一村一品で地産物は地元で消費できたら
- ・ 補助金、助成金の充実をはかり、企業のやる気を起こす
- ・ 今ある大切なもの（古きよきもの）を生かした町づくり、店作り
- ・ 自分たちの地域は自分たちで考えをたてる支援が必要
- ・ 起業支援、講座と金融とアドバイスマンテをセットで支援
- ・ セカンドライフでの産業を活性化させる。行政と民間共同産業実施
- ・ 七尾市共通ブランド化
- ・ 能越道路を早期開通し、企業の誘致
- ・ 地場産業への保護対策
- ・ 拡大ではなく地域で完結する循環型の産業を
- ・ 滋賀の長浜や富山の宇奈月など先進地に学べ

<地区別>



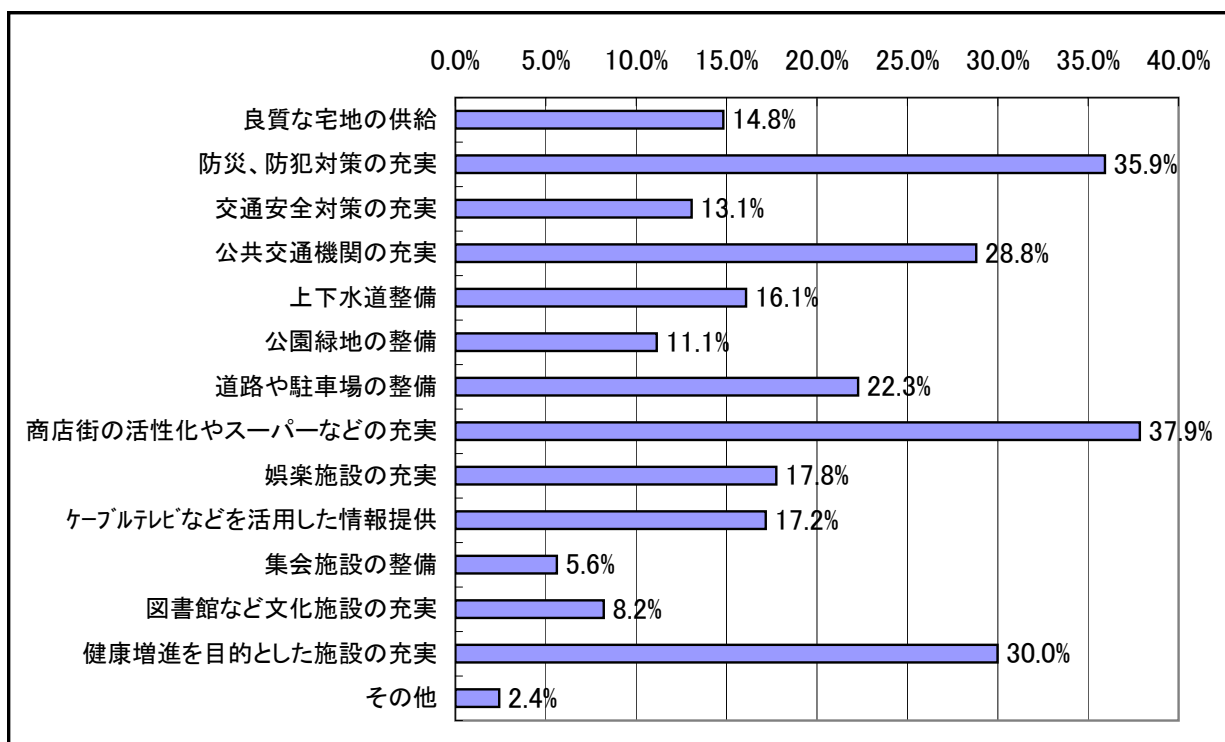
<年齢別>



問14. 生活環境の向上や生活基盤整備についてどのようなことを進めていけばよいと思いますか。

	回答数	割合	選択率
良質な宅地の供給	177	5.7%	14.8%
防災、防犯対策の充実	429	13.8%	35.9%
交通安全対策の充実	156	5.0%	13.1%
公共交通機関の充実	344	11.0%	28.8%
上下水道整備	192	6.2%	16.1%
公園緑地の整備	133	4.3%	11.1%
道路や駐車場の整備	266	8.5%	22.3%
商店街の活性化やスーパーなどの充実	452	14.5%	37.9%
娯楽施設の充実	212	6.8%	17.8%
ケーブルテレビなどを活用した情報提供	205	6.6%	17.2%
集会施設の整備	67	2.1%	5.6%
図書館など文化施設の充実	98	3.1%	8.2%
健康増進を目的とした施設の充実	358	11.5%	30.0%
その他	29	0.9%	2.4%

回答数
3,118
3つまで選択
回答者数
1,194

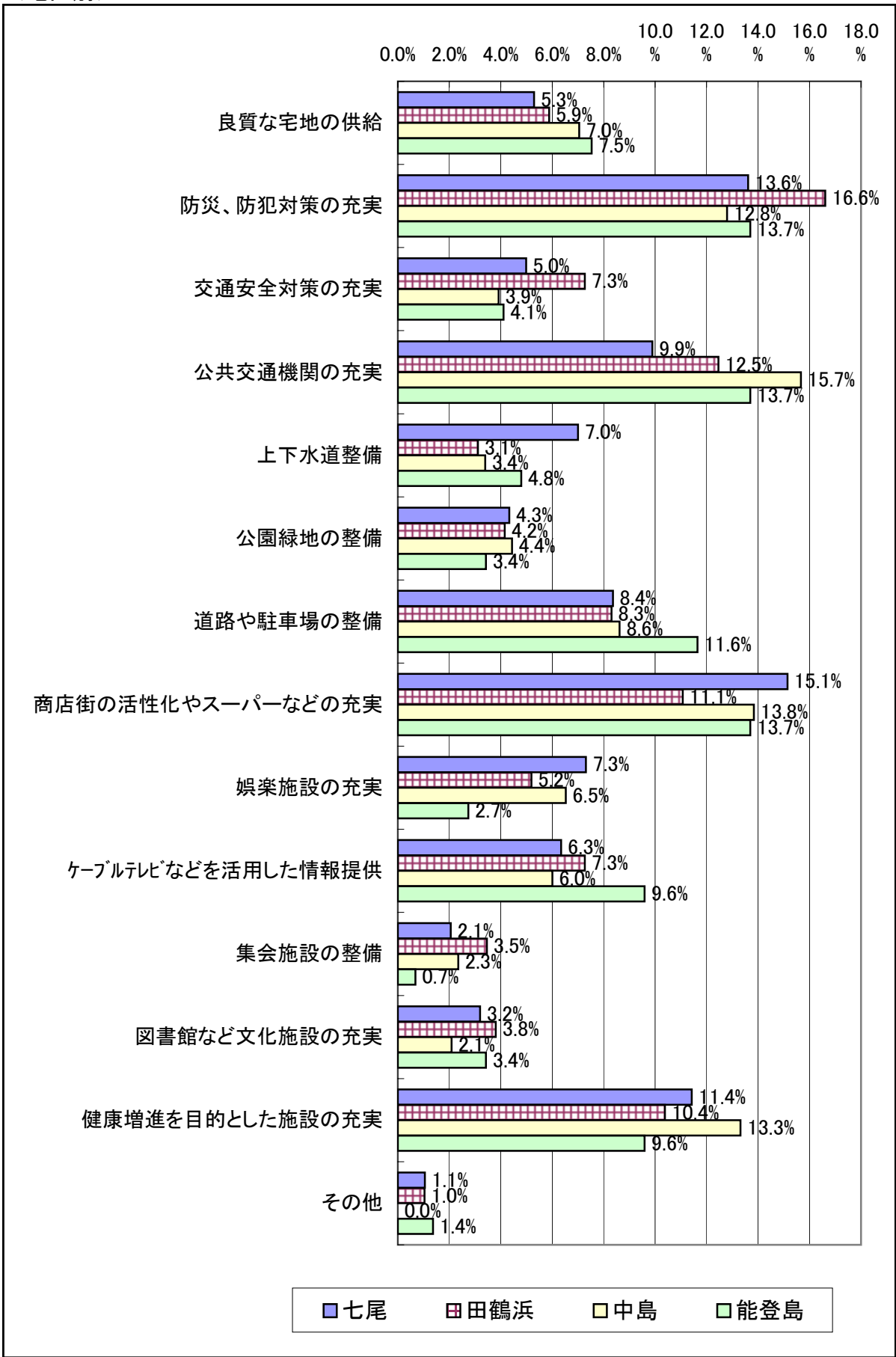


※グラフは選択率により表示

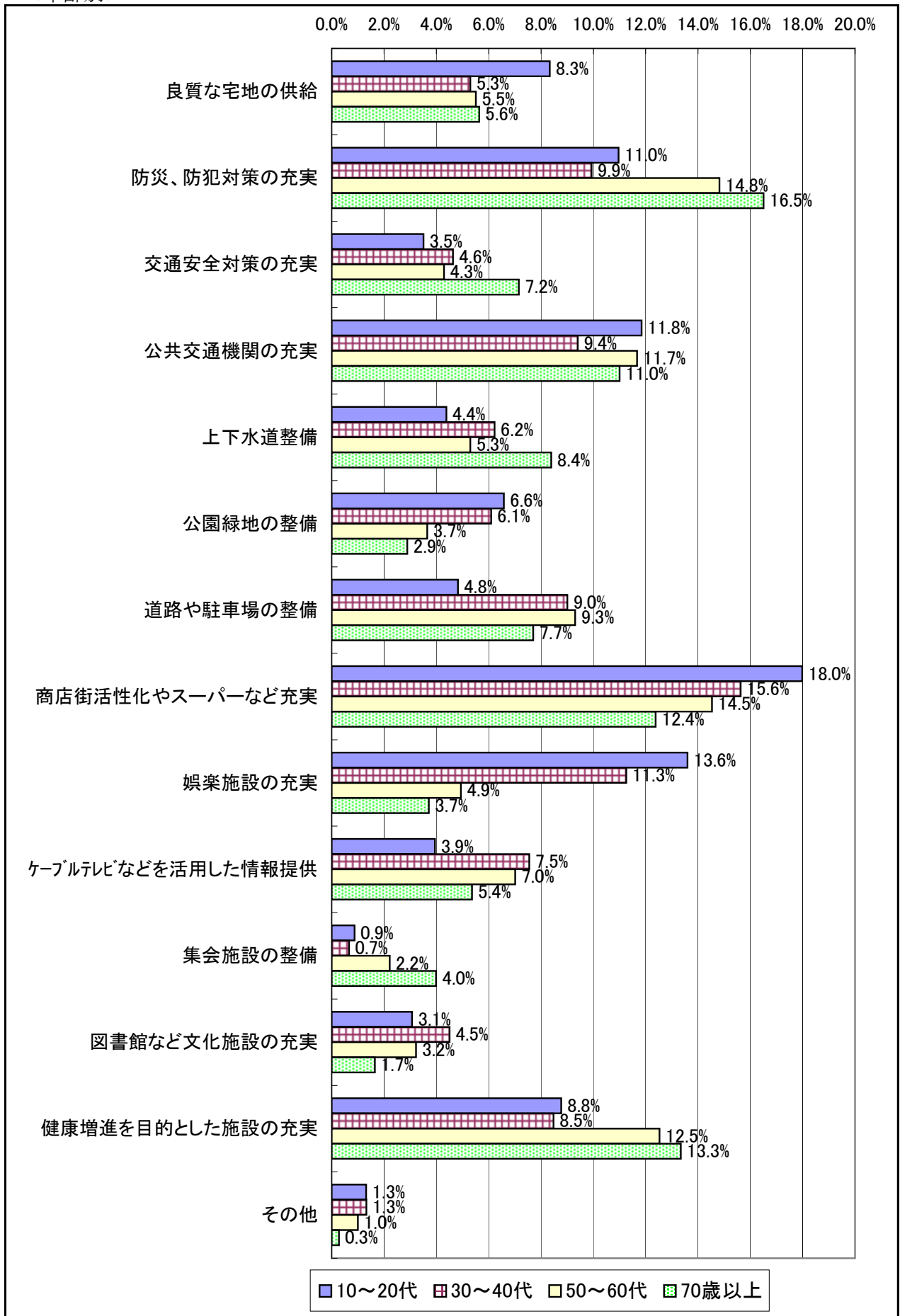
「その他」の主な回答

- ・ホームセンターが必要
- ・下水道に加入していない家をなくす
- ・ＥＣＯ活動でメディアとタイアップ
- ・一本杉商店街の整備を廃止する
- ・減税、現状は高すぎて住みにくい
- ・公民館よりも町会レベルでの住民コミュニケーションの充実
- ・娯楽施設は充実してほしいが、深夜まで営業しないようにしてほしい
- ・情報インフラの無料化、無線化。不要なハコ物清算
- ・老人のグラウンドボールは沢山でやっているが、子供の遊んでいる姿がない
- ・細い道での駐車やどこでもゴミを燃やすのが見受けられるので何とかしてほしい
- ・市民税の減税
- ・高速道の早期実現
- ・駅前に駐車場がほしい
- ・コミュニティ施設の開放促進

<地区別>



<年齢別>



問14. 生活環境の向上や生活基盤整備についてどのようなことを進めていけばよいと思いますか。

	全体	男	女
商店街活性化やスーパーなど充実	1位	1位	1位
防災、防犯対策の充実	2位	2位	2位
健康増進を目的とした施設の充実	3位	3位	3位
公共交通機関の充実	4位	4位	4位
道路や駐車場の整備	5位	5位	5位
娯楽施設の充実	6位	7位	6位
ケーブルテレビなど活用した情報提供	7位	6位	8位
上下水道整備	8位	8位	7位
良質な宅地の供給	9位	9位	9位
交通安全対策の充実	10位	10位	10位
公園緑地の整備	11位	11位	11位
図書館など文化施設の充実	12位	12位	12位
集会施設の整備	13位	13位	13位
その他	14位	14位	14位

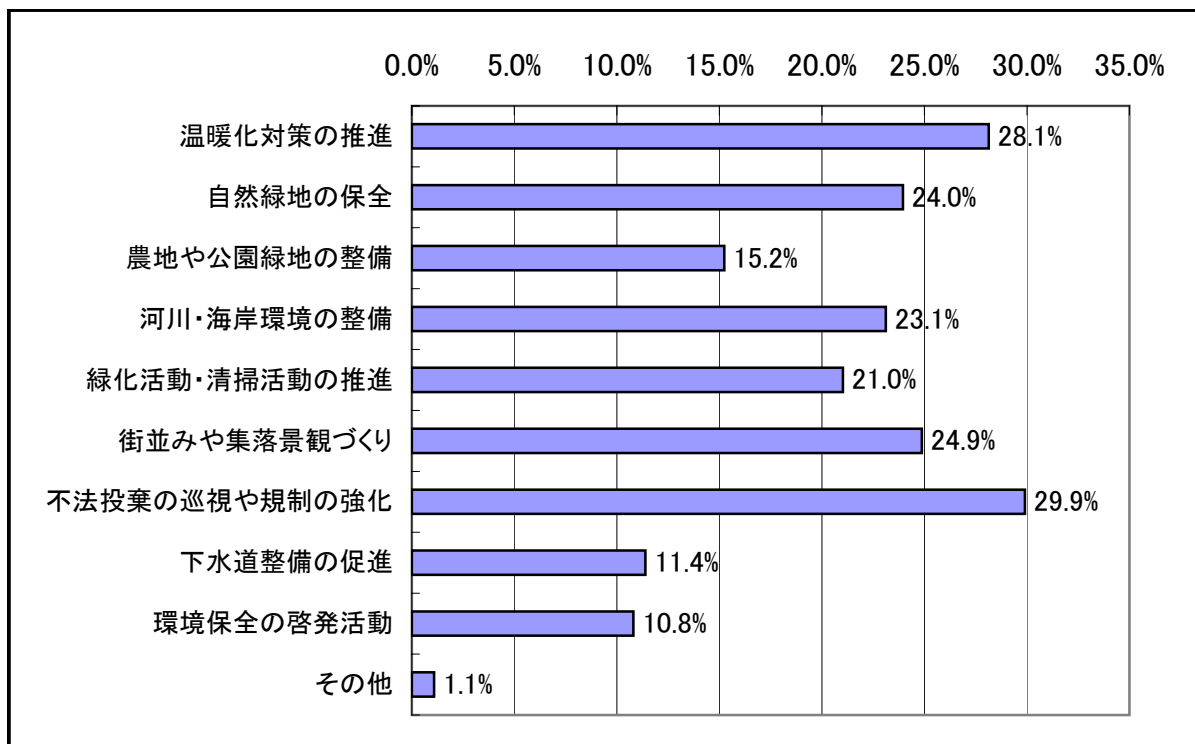
七尾	田鶴浜	中島	能登島
1位	3位	2位	1位
2位	1位	4位	1位
3位	4位	3位	5位
4位	2位	1位	1位
5位	5位	5位	4位
6位	9位	7位	12位
8位	6位	8位	5位
7位	13位	11位	8位
9位	8位	6位	7位
10位	6位	10位	9位
11位	10位	9位	10位
12位	11位	13位	10位
13位	12位	12位	14位
14位	14位	14位	13位

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
商店街活性化やスーパーなど充実	1位	2位	1位	1位	1位	1位	3位	3位
防災、防犯対策の充実	2位	7位	3位	3位	3位	2位	1位	1位
健康増進を目的とした施設の充実	3位	2位	6位	5位	5位	3位	1位	2位
公共交通機関の充実	4位	1位	4位	8位	2位	4位	4位	4位
道路や駐車場の整備	5位	9位	7位	4位	4位	5位	5位	6位
娯楽施設の充実	6位	4位	2位	1位	6位	7位	11位	11位
ケーブルテレビなど活用した情報提供	7位	9位	9位	7位	7位	6位	6位	9位
上下水道整備	8位	7位	9位	9位	8位	9位	7位	5位
良質な宅地の供給	9位	6位	5位	10位	9位	8位	8位	8位
交通安全対策の充実	10位	9位	11位	12位	10位	11位	9位	7位
公園緑地の整備	11位	4位	7位	5位	11位	11位	10位	12位
図書館など文化施設の充実	12位	9位	12位	11位	11位	10位	12位	13位
集会施設の整備	13位	13位	14位	14位	14位	13位	13位	10位
その他	14位	13位	13位	13位	13位	14位	14位	14位

問15. 自然景観や地域景観は市の魅力を発信する大きな資源です。その資源を保全するためにどのような取り組みを進めていけばよいと思いますか。

	回答数	割合	選択率
温暖化対策の推進	336	14.8%	28.1%
自然緑地の保全	286	12.6%	24.0%
農地や公園緑地の整備	182	8.0%	15.2%
河川・海岸環境の整備	276	12.2%	23.1%
緑化活動・清掃活動の推進	251	11.1%	21.0%
街並みや集落景観づくり	297	13.1%	24.9%
不法投棄の巡視や規制の強化	357	15.8%	29.9%
下水道整備の促進	136	6.0%	11.4%
環境保全の啓発活動	129	5.7%	10.8%
その他	13	0.6%	1.1%

回答数	2,263
2つまで選択	
回答者数	1,194

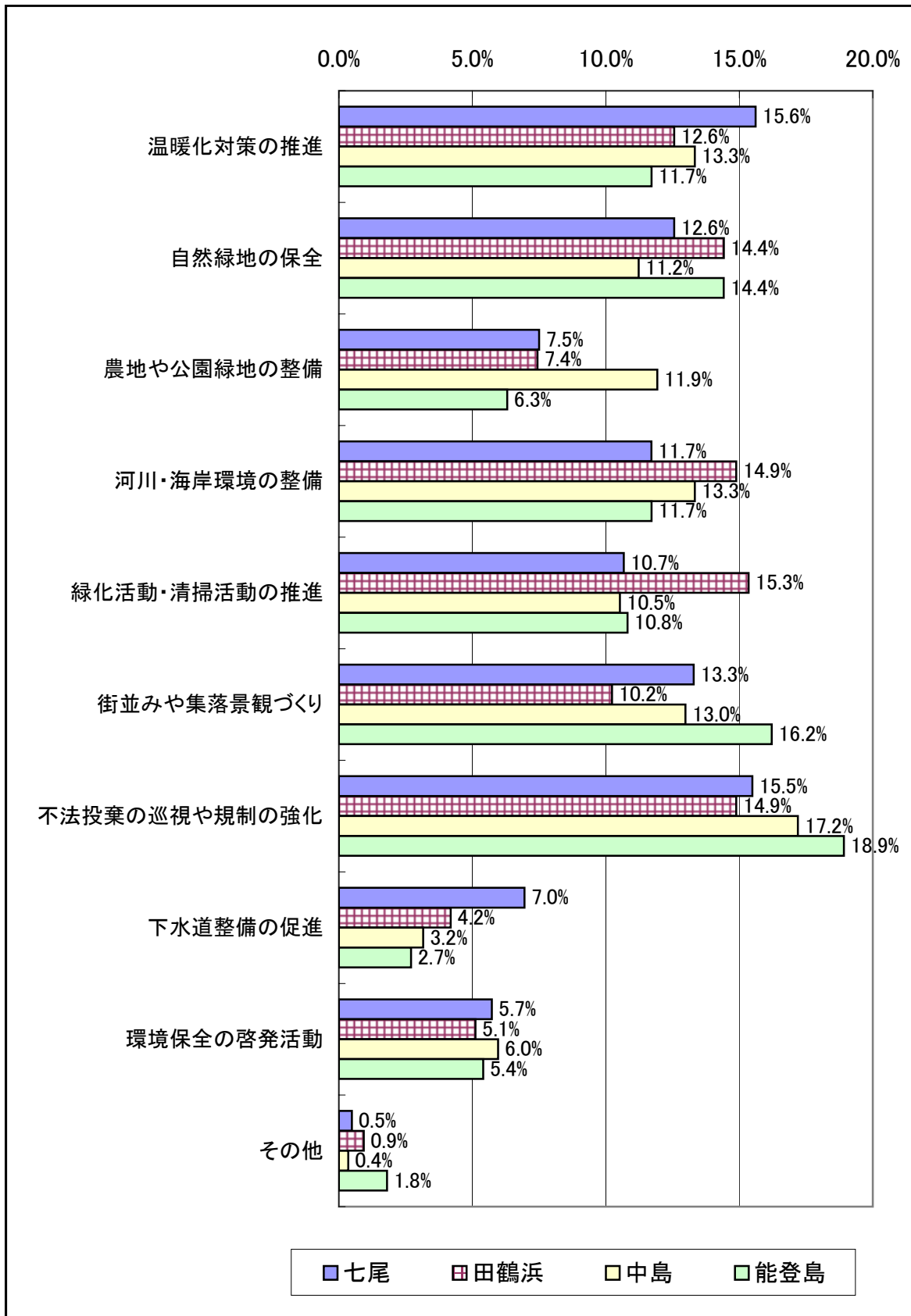


※グラフは選択率により表示

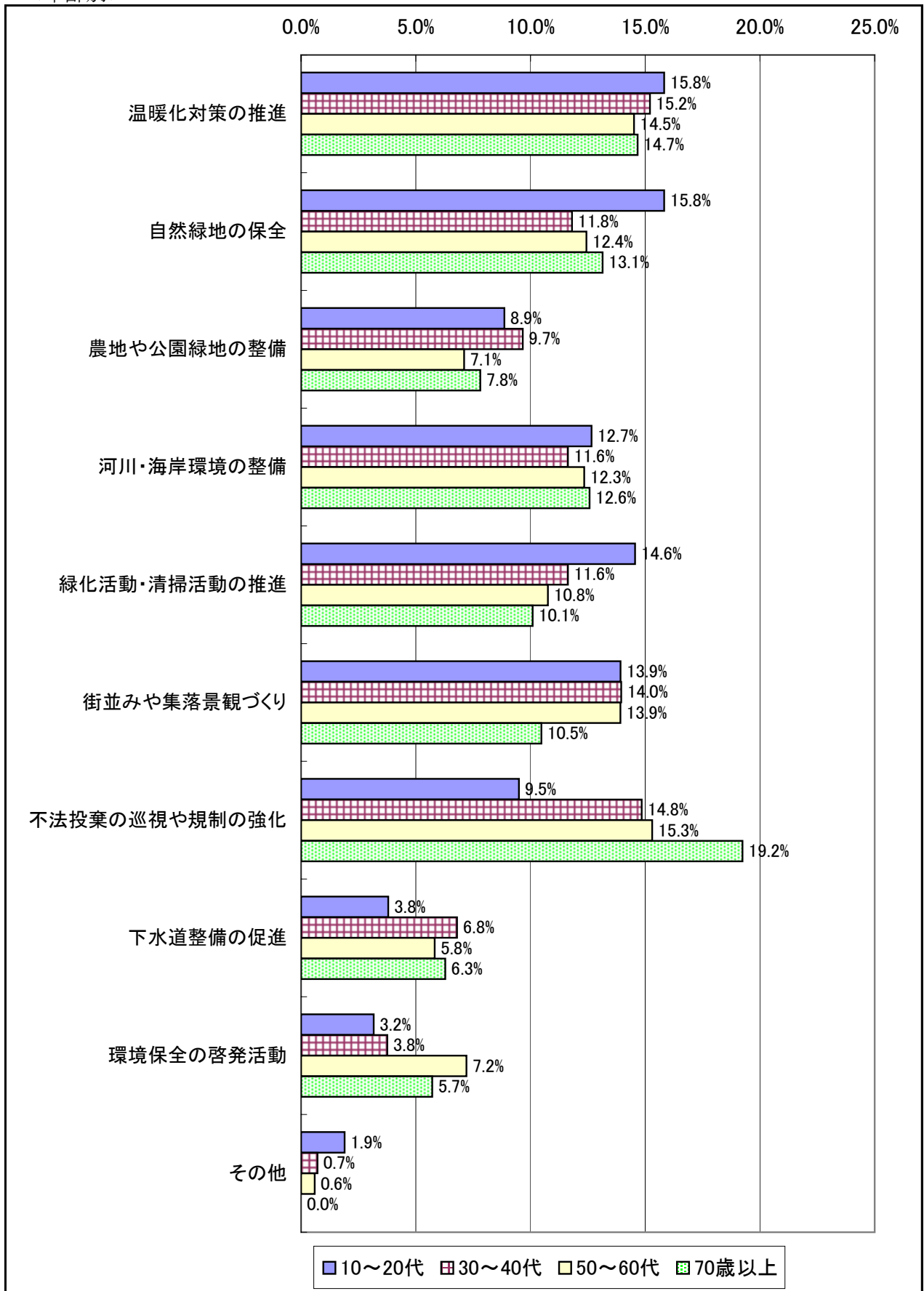
「その他」の主な回答

- ・ やたらと道路を造らない
- ・ 空き地利用の研究
- ・ 街並みから電柱をなくす
- ・ ポイ捨ての罰則をつくる
- ・ 楽しみながら利用し、保全意欲を養う
- ・ 市民のモラル向上
- ・ たばこのポイ捨て禁止及び禁煙の拡大
- ・ 他の市町村のようにもっとゴミを分別し、リサイクルするようにする

<地区別>



<年齢別>



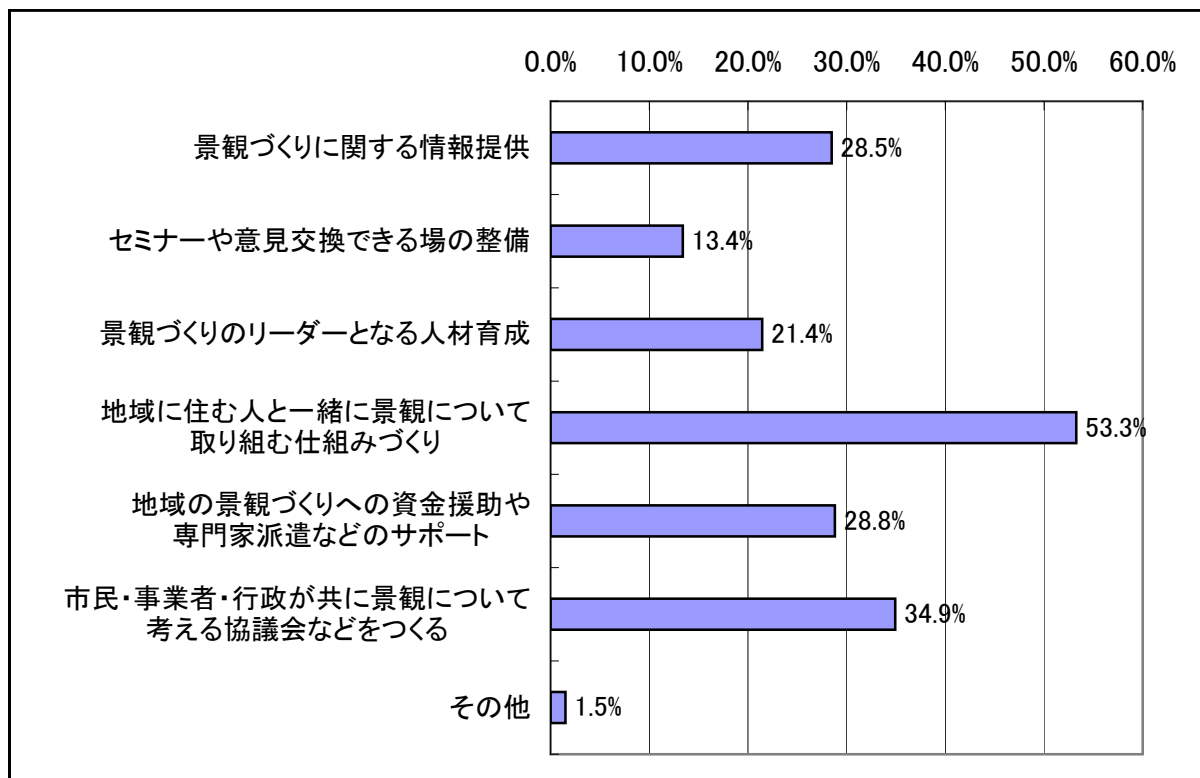
問16. 市民と行政が協力して景観づくりに取り組む場合、どのような支援策があればよいと思いますか。

	回答数	割合	選択率
景観づくりに関する情報提供	340	15.7%	28.5%
セミナーや意見交換できる場の整備	160	7.4%	13.4%
景観づくりのリーダーとなる人材育成	256	11.8%	21.4%
地域に住む人と一緒に景観について取り組む仕組みづくり	636	29.3%	53.3%
地域の景観づくりへの資金援助や専門家派遣などのサポート	344	15.8%	28.8%
市民・事業者・行政が共に景観について考える協議会などをつくる	417	19.2%	34.9%
その他	18	0.8%	1.5%

回答数
2,171

2つまで選択

回答者数
1,194

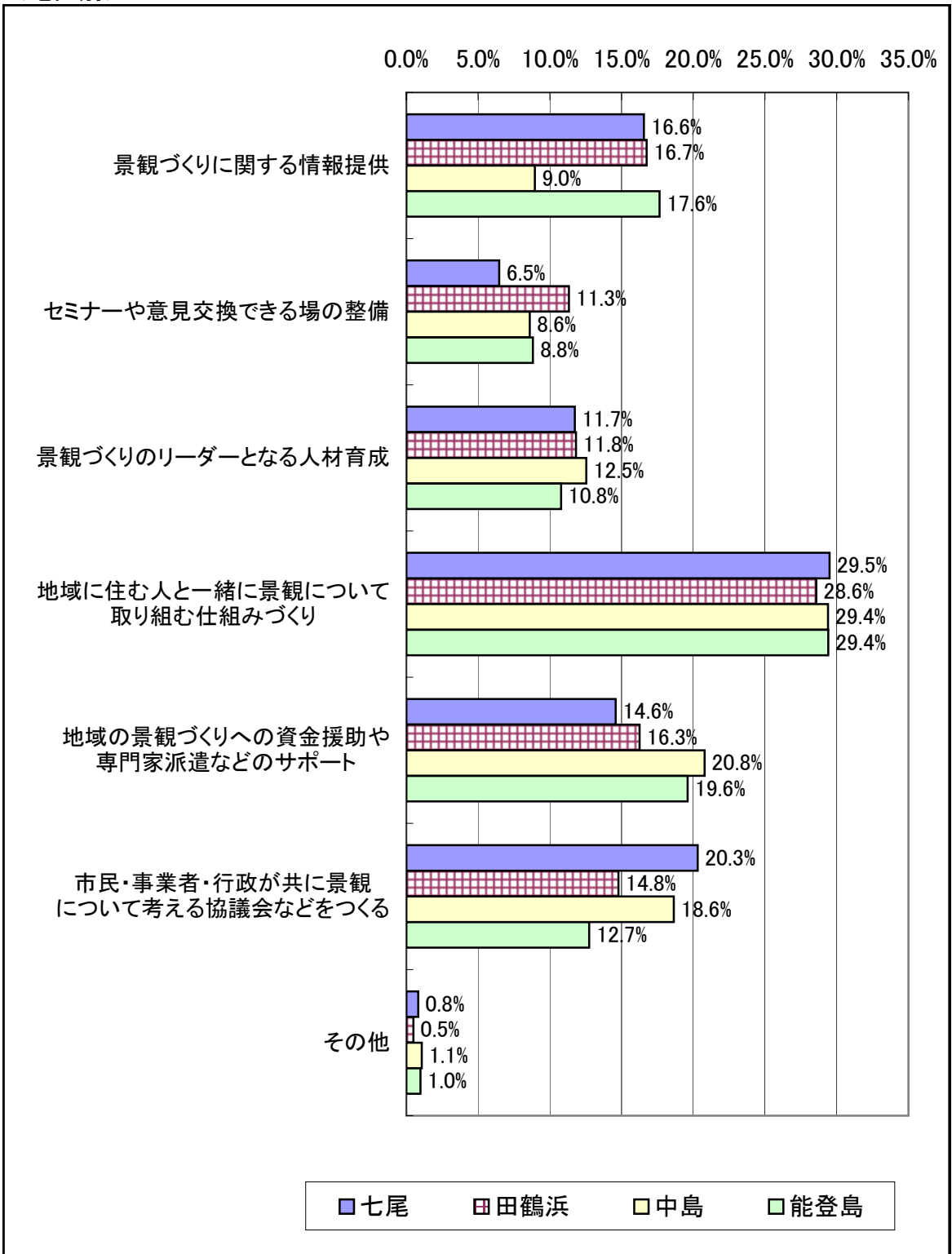


※グラフは選択率により表示

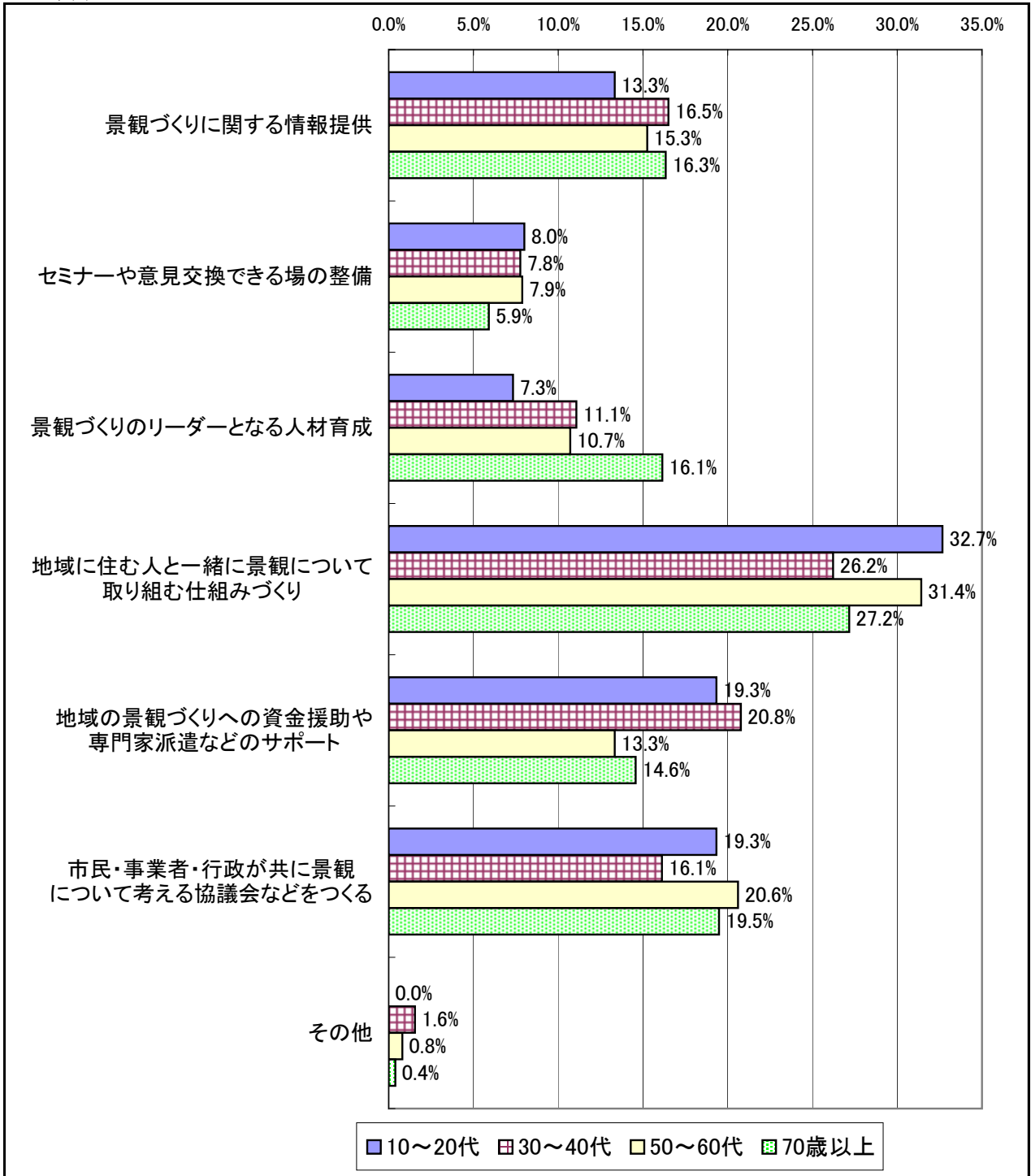
「その他」の主な回答

- ・ 条例等の法制化
- ・ 景観保全の費用対効果をまず明確に
- ・ 若者にきく、若者を巻き込む
- ・ 今から伸びる地区を見るようにしてほしい
- ・ 市民と行政の協力は不要。行政主導で行う方が効果有り
- ・ 景観写真コンテストなどのイベント
- ・ 目標とするモデルを明確にし、それに基づいて支援をして欲しい
- ・ 確実な情報と計画
- ・ 憲章を形にしていく
- ・ 全ての人が関心を持つ何かが必要

<地区別>



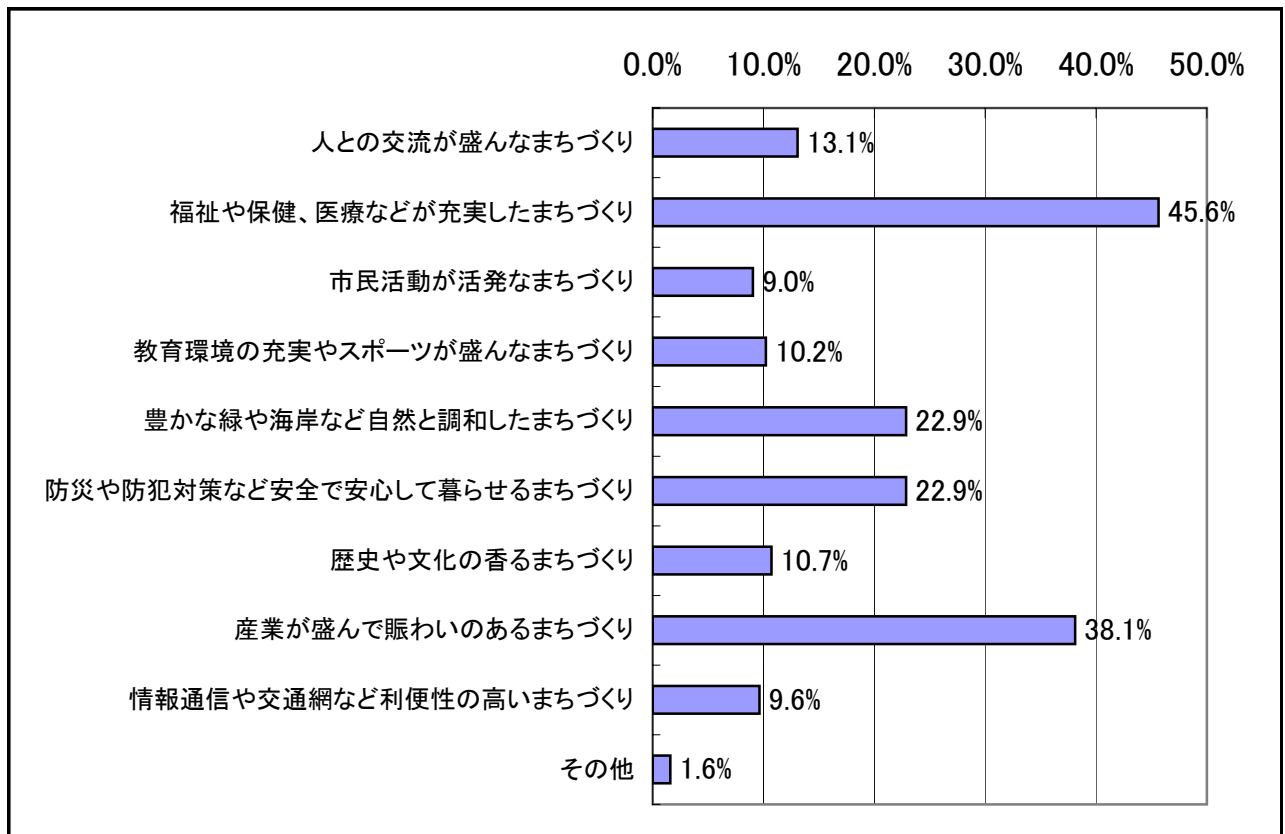
<年齢別>



問17. 将来像としてどのようなまちづくりを目指すべきと思いますか。

	回答数	割合	選択率
人との交流が盛んなまちづくり	156	7.1%	13.1%
福祉や保健、医療などが充実したまちづくり	545	24.8%	45.6%
市民活動が活発なまちづくり	108	4.9%	9.0%
教育環境の充実やスポーツが盛んなまちづくり	122	5.6%	10.2%
豊かな緑や海岸など自然と調和したまちづくり	273	12.4%	22.9%
防災や防犯対策など安全で安心して暮らせるまちづくり	273	12.4%	22.9%
歴史や文化の香るまちづくり	128	5.8%	10.7%
産業が盛んで賑わいのあるまちづくり	455	20.7%	38.1%
情報通信や交通網など利便性の高いまちづくり	115	5.2%	9.6%
その他	19	0.9%	1.6%

回答数	2,194
2つまで選択	
回答者数	1,194

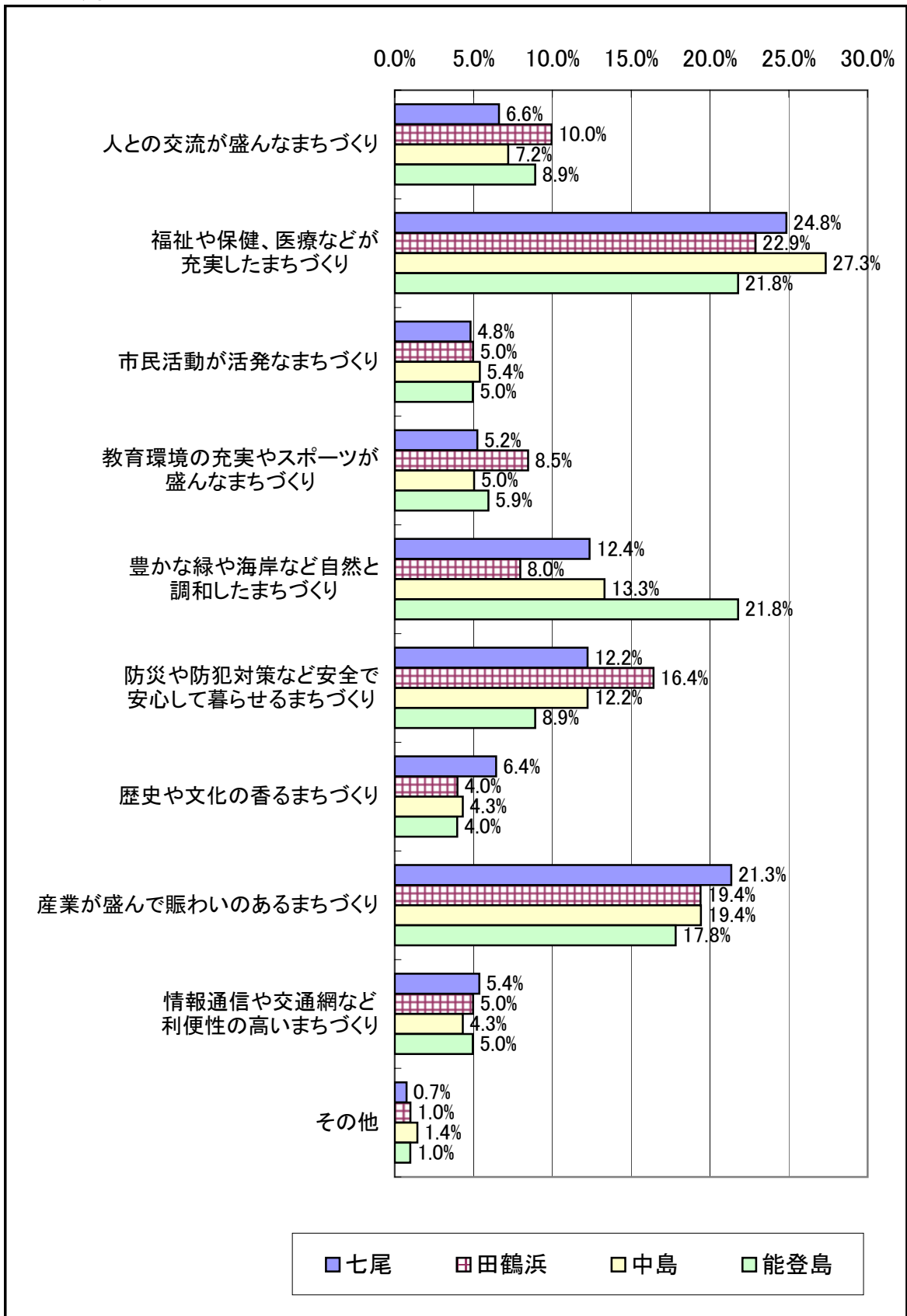


※グラフは選択率により表示

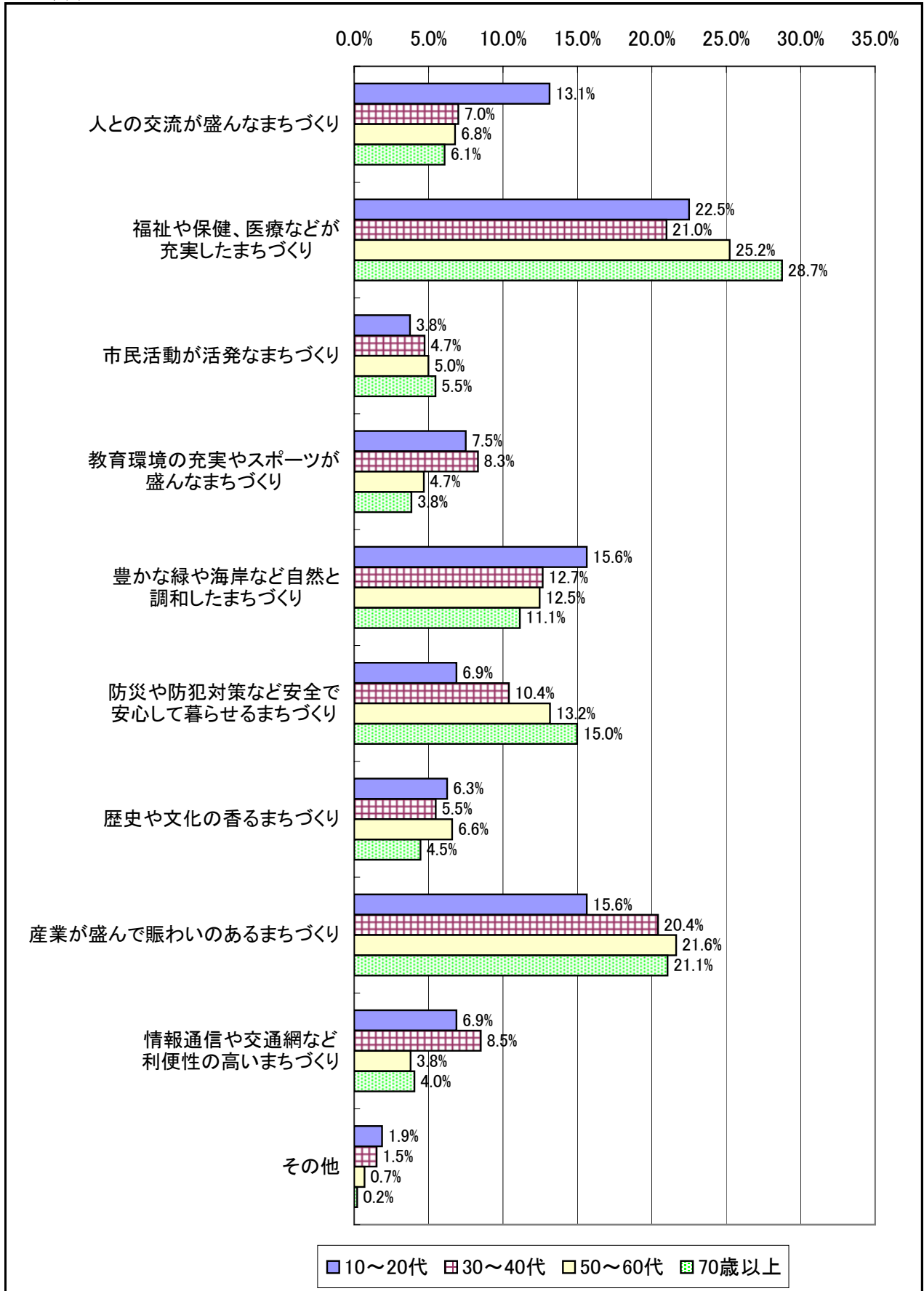
「その他」の主な回答

- ・借金のない行政
- ・子育てがしやすい町
- ・県外の人に住みたいと思うような町
- ・2つに絞るのは難しい。全部でも良いと思う
- ・都会からの移住者が増加する（老人でも若者でも）
- ・企業誘致をし、若者が働ける環境の創設
- ・子ども達が笑顔で通学し元気に遊ぶことが出来るまちづくり
- ・次世代を育てるまちづくり
- ・みんなで支えあう心豊かなまちづくり
- ・高齢者の相互扶助が成り立つまちづくり

<地区別>



<年齢別>



主な自由意見

観光交流に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	20代	能登島地区	スローライフは整備された地域でないで都会から来た人が定住しないと思うので、現在住んでいる人が不満に思うような市では無駄な政策だと思います。
女	20代	七尾地区	七尾は広く、その土地ごとに違う環境にあると思うのですが、交流がしやすいよう、となり町にも交流ができるようにすれば、元気な市民づくりになると思う。出歩きたくなるような町づくりをしてほしい。
女	30代	七尾地区	外国人に道案内や生活のサポートをして思ったのですが、国際化といっても七尾市に滞在する外国人にとって不便なことが多すぎます。子ども達ももっと外国人と触れ合える社会になってほしいと思います。
女	50代	七尾地区	でか山をはじめユニークな祭りを全国に発信する機会が少ないのでは。
男	50代	七尾地区	七尾市は冬季の日本海とちがって年間を通して穏やかな自然や海があり、これを観光の資源にして活用できないでしょうか。ボート、釣り等海洋総合レジャーセンター等を他府県から富裕層を招致し、和倉温泉、水族館があり牡蠣の生産も有名です。これで七尾市の活性化できないでしょうか。
女	50代	能登島地区	旧七尾市以外の市町村には新しい観光スポットが増えています。新旧観光スポットの見直しをしてアンケートや応募することによってPR誌やホームページを作してほしい。
女	60代	中島地区	地震の影響で思わぬ出費も多く、財政方面も大変の折でしょうが細心の配分で現在の執行部にまかせて良かったと評価されるよう頑張ってください。海外派遣事業が多すぎるようです。国内でも十分見習う事象が沢山あります。一方が満ちれば一方が欠けると言われますが、一層の奮励努力を期待します。

福祉・保健・医療に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	20代	七尾地区	七尾市は子育て支援が充実していない。子どもの医療費など1,000円以上にならないと返金しないなど乳児医療証を医療機関に提示するだけで費用がかからないなどに変えてほしい。
女	30代	七尾地区	子供の医療費が結構かかります。義務教育の年齢まで負担が少しでも減れば子供の教育に回したり、もう1人子供を考えられるのですが、今のままでは経済的に将来が不安です。
女	30代	七尾地区	七尾は保育サービスが充実しており「産んですぐ働ける」整備が整っていますが、逆に「保育所がある」「祖父母に預けられる」ということで職場や社会で小さい子供を育てる親に対するサポートが少ない気がします。公のサービスが充実しても子供を育てるのは両親。育児休業の取得、出産退職者の再雇用などは他と比べてどのようになっているのでしょうか。七尾は共働きが多いと思いますが「働けて子供が預けられる」ことが子育て支援が充実しているとは限らないのでは？
女	30代	七尾地区	私は現在4人の男の子を育てておりますが、ケガや病気が絶えず、医療費がとてもかかります。わがままな要望だとは思いますが、医療費の助成の対象を中学校に入学するまで延長してほしいことと、月1,000円負担を無くしてほしいです。また、七尾には子供が気軽に遊べる公園がとても少ないと思います。希望ヶ丘公園という立派な公園はあるのですが、車でいけないと行けないし、子供に「外で遊んできなさい」と言ってもあまり遊べる場所もなく……。小さくても子供が気軽に歩いて遊びに行ける公園を是非増やしてください。
男	40代	七尾地区	少子化対策は子育て支援策だけでは不十分だと思います。家庭の経済的基盤がしっかりしないと多産になりにくい。育児休暇がとれたり再雇用がしやすかったりすることも大切。
女	40代	七尾地区	介護サービス、施設の早急な充実を求む。このような高齢、障害者に住みにくい街にはいたくない。大変不安。介護サービスも最低。近く両親を転出させる予定。このままでは若者がこの街に居つくはずがない！”死んでいる街”の印象強い。
男	50代	七尾地区	公立能登総合病院で麻酔科医師不在による死亡の報道があり、地域医療について不安があります。医師確保による大学病院との連携や待遇を図ってほしい。また看護士不足による過重労働も聞いています。医師と同様に人材、人員の確保に力を注いでいただきたいと思っています。
女	50代	七尾地区	中心市街地の空き店舗や郊外の空き家を借りて子育て用、高齢者用、障害者用(楽しむ、勉強する、生き甲斐を持つ、手助けするボランティア)などの場所づくりを考えてみてください。
女	50代	七尾地区	高齢化に向けての福祉施設が足りないと思う。核家族で高齢化が増え施設にも入れない。若い人は勤めないと暮らしていけないから年寄りの世話などしてられない。

福祉・保健・医療に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	50代	七尾地区	仕事をしながらも安心して子育てできるように、日曜、祝日も使いたい人が使えるような乳幼児・低学年が安心して過ごせる受け皿がもっと整備されてほしい。
女	50代	七尾地区	在宅療養者が安心して生活できる在宅ケアシステム取り組んでほしい。訪問診療、訪問看護について、施設やケアマネが連携して動くようになればとの理想を願っております。
女	50代	田鶴浜地区	特に子育て支援に力を入れていただきたい。小さな子どもがいても、企業での採用が不利にならないような支援ができる体制を充実してほしい。そのことが出産の増加にもつながると思います。
女	50代	七尾地区	「子育て支援策」って聞こえはいいが、現在の若い世代のうちに苦勞を買ってでもしないと、将来無気力な親ばかりの国内になるだろうから、補助金についてカットすべきだ。性格の不一致だけの理由で離婚される現実は、倫理にかかっていないからだ。むしろ老人達をもっと大切にしたり前だという社会をつくっていくべきだ。
女	60代	七尾地区	介護施設に入るのに100人待ちです。何とかしてほしいです。
男	60代	七尾地区	障害者の駐車場を増設してほしい。七尾市役所にどこにあるのかわかりません。能登病院にはもっと増やしてほしい。
女	70歳以上	七尾地区	閉鎖された学校、山王小学校のような教室が余っているところに老人ホームと保育所と一緒に経営できるようにならないでしょうか。老人と子どもとの会話接触があればさみしい老人は喜ぶし、幼児も喜ぶと思う。
女	70歳以上	田鶴浜地区	健康で長生きしたいのは誰でも願いです。田鶴浜のアスロン等楽しく運動ができて、良い施設だと思っています。もう少し充実して気軽に行かれたら良いと思います。

教育・文化に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	30代	能登島地区	子どもの教育(レベルの高い子供を育てるためには、優秀な指導者へのバックアップ職場斡旋、コネではなくスポーツ、勉強等がんばっている子供への優遇。他県から優秀なリーダーをよんで指導してもらう等)
女	30代	田鶴浜地区	教育環境を充実させる取り組みでなぜ統廃合という選択肢ができるのか？設問を作る人の操作を感じる。
女	30代	田鶴浜地区	スクールバスの利用を有効にして欲しい。現在、田鶴浜地区は小学校が1校のみですが、三引地区にはスクールバスが出ていないのが現状です。自宅から小学校遠約2.3kmあり、昔は皆で歩いたそうですが、現在は農道だと人通りも少なく、道も真っ暗です。小学1年生の間、遠い地区はスクールバスの利用を増やして欲しい。1年生は親が送迎している家庭が多い。共働き家庭だと学童保育に頼ることになります。有料です。スクールバスがないと田舎にはやはり住みにくい状況です。1年生になるとやはり、住所を引っ越すことになります。
女	30代	七尾地区	子どもの数が減っている現状だが、選べる学校が無くて少し寂しい。このままでは、金沢方面へ進学して(高校・中学)行くのではないか。
男	40代	七尾地区	魅力的な自然体験がたくさんできるとか、保育園や幼稚園、学校だけでなく、地域や職場が温かく地道に心を育てるような教育にゆっくり穏やかに取り組んでいるなど「七尾で子育てしたい」「七尾で育ってよかった」というような都会ではできないような町づくりを望んでいます。
女	40代	七尾地区	不必要な統廃合により保育所が減り、一部の保育園だけが教育の中心になっている今の七尾市では、小中学校の学力は向上するとは思えない。
女	50代	七尾地区	旧能登島、中島、田鶴浜で統合の中学が検討されていますが、小・中一貫の学校というのはどうでしょうか。能登島に学校がなくなるとますます過疎になるのではないのでしょうか？公立の小中一貫の学校を希望します。
女	50代	七尾地区	土曜日の授業を復活させてほしい。今のままでは単なる詰め込み授業で中身が何もない。ゆとり教育じゃないと思います。子ども達にもっと余裕をもって勉強に取り組んでほしいです。
女	50代	七尾地区	学力、スポーツ(運動能力)をもっと活かして明るく活発な子供作りを推進してほしい。
男	60代	七尾地区	市民誰もが愛着を持ち、誇りと考えるシンボルの創出。例えば七尾城。例えば、旧城山園を取り壊して、中世島山時代の街並みを出現させる。(博物館も兼ねる観光名所とする)飯田家は取り壊す。(もしくは移転。これは昔の民家で城山とは無縁)春日山城址のように、登山路を作る。
女	70歳以上	中島地区	教育の点で勉強さえできれば良い子という考え方は疑問。社会人としてどう育てるかを市や教師、父母等で方向性を研究してほしい。物事が起きない先に一。
男	70歳以上	七尾地区	資料館にある資料をデータベース化するなどして公開し活用してほしい。

基盤整備に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	20代	七尾地区	中心市街地活性化を目的として作られたミナクル及び、周辺の道路の整備を行っているが、ミナクルを建設したために以前よりかなり周辺道路の交通の渋滞が目に見えようになりました。何のために市役所前の道路をつなげたのかいまだに理解ができない。
女	40代	中島地区	旧七尾市以外は道路が狭く、雪の降る時期は融雪も少なく大変苦労している。大幅に合併したせいでも、旧七尾市だけ抜き出て開発が進み、他の3町は旧七尾市中心に振り回されている感じがする。
女	50代	七尾地区	財政難がわかっているのに公共事業に振り回されている七尾市だと思う。住民の血税を道路整備に使すぎ。本当に無駄遣いにしか見えない。市民の声を聞けば市役所の前の道路も何も問題がなかったはず。理解に苦しむ。
女	50代	七尾地区	無駄な道路、公園、駅前開発など色々税金を有意に使っていなかったことを反省し、今後慎重な運営を心がけて欲しい。
男	50代	七尾地区	車いすで外出できるような歩道の整備。車ではなく人中心の道路整備。田んぼやため池の整備。
男	60代	七尾地区	七尾駅から食祭市場近くの道路も何年かかっているのか。下水道は都会からのUターン組には当たり前のことなのに。とにかく何かの目玉を据えたら重点的に他の予算を削っても早く仕上げて次の目的へとテンポが良い動きがほしい。
男	60代	七尾地区	区画整理区域の道路は広く立派になっていくが、直接生活道路になっているところを優先して修繕されるよう望む。
男	70歳以上	七尾地区	道路を造っていても (イ)それは何処から何処へ (ロ)何の道路か (ハ)期間は 市から何の説明もない。前広報みたいに説明して欲しい。
男	70歳以上	七尾地区	道路整備も悪くないが、人口の割りに過剰気味の感がする。駅前の交通経路についても、もう一工夫ほしかった(川原町へ抜けられない)ことと、ミナ.クルの建設は果たして必要であったのか、また、内容が感心できない。(悪評)福祉関係等をミナ.クルに持ってきた意味がわからない。なお、公園下の駅から桜川下流への道路を直線にしなかった理由も不明である。

産業に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	10代	七尾地区	若者が遊べる場所が少ない。スターバックスコーヒーやファミレス(COCOS以外)を作ってほしい。パチンコを作りすぎ。そんなの作るくらいなら羽咋のパローみたいな安値のスーパーを作るべき。羽咋と比べ物価が高い。
男	10代	田鶴浜地区	駅前ミナクルを活性化してほしい。大学卒業後、七尾で就職できるような企業を誘致してほしい。
男	20代	七尾地区	七尾市には金沢市などの都市部と比べたら、人口的にも少ないのもあり、遊ぶ場所が少ない。もう少し遊ぶ場所(サティ、イオンなど)があればいいと思う。中能登町のアルプラザのように大きなショッピングモールがあればいいと思う。
男	30代	七尾地区	人の定住や企業がきやすい状況をつくりあげることが何故早急に出来ないのか疑問である
男	30代	七尾地区	大型店やチェーン店の新規参入をもっと行うべきである。企業同士がサービスや価格を競わせないと物価も高いしサービスの充実もない。結局、土日祝日は金沢や富山で買い物に行き、七尾は空洞化している。既存産業の活性化のためにも、もっと受け入れるまちづくりを望みます。
女	30代	七尾地区	人口減少の原因は働く場が少ないことや若者にとって娯楽の場が少ないことが主ではないだろうか。七尾は中途半端なことばかりに取り組んでいる印象があります。田舎の特性を伸ばすのならそうすればいい。豊かな海の恵、緑、歴史、これらを強調させていけば徹底して行えばいいし、若者を定着させるなら利便性追求したまちづくりに励むべきだと思います。
男	40代	七尾地区	地域の産業はグローバル化に対応できるものか、それとも地域完結型で循環型の産業でないと生き残れない(地産地消)。観光もオリジナルなもの、能登にしかない土地や文化を全面に出していく。これらを生かすも殺すも人材次第。
男	40代	七尾地区	サービス残業をして6年以上になります。6年以上も朝早くから夜遅くまで会社にこき使われ続け、市役所の窓口にも相談に行きましたが無駄でした。過労死する従業員が出るまで、市は何もしてくれないのでしょうか？それでは遅すぎるのです。
女	40代	七尾地区	中能登町やかほく市のように大型ショッピングセンターを誘致しないと、今の七尾市の中心商店街や商業施設では、都市間競争に負けてしまいます。このままでは、消費者が流出する一方です。
女	50代	七尾地区	企業誘致をもっと積極的にやってもらいたい。中心地だけでなく広い全体のことももっと考えてほしい。ひとつの企業だけを誘致しすぎ(どんたく)働ける場所をもっと多くして住みやすく生活のしやすい便利な七尾にしてほしい。

産業に関すること

性別	年代	お住まい	内容
男	50代	七尾地区	現在の行政は有力企業を優遇しすぎて、弱小零細企業がやる気を起こして、新しい取り組みに挑戦しても、一つも力を貸してくれない。それでは、市内の企業が倒産し、七尾市は衰退していく。もっと商工会議所と情報交換し、新しいビジネスアイデアや取り組みをしている企業に力を貸さなければ、いつまでも産業の活性化は出来ない。あまりにも和倉温泉に頼りすぎているし、目が向きすぎる。他の企業の力にならないと明日の七尾市はない。
男	50代	七尾地区	農漁業者など県内外からの移住者に対する取り組みを充実させ、七尾へ移り住んで来るような施策で、遊休地の有効活用を図るとともに人口増加を図る。
女	50代	七尾地区	七尾には勤める企業が少ない。もっと大きい企業をたくさん勧誘し作ってほしい。だから若い人がいなくなり、また勤めるところがなくあふれるんです。市長さんどうにかしてほしい！
女	50代	七尾地区	七尾は四季折々の旬の食材の豊かな所。和倉温泉、能登島の全国区の観光地もあるところ。これらの財産を次世代に安全安心に手渡しできるように、若い人を育む意識の高いサポートをお願いします。
男	60代	七尾地区	私は昔から農業をしておりますが、地域における離農者が多くなり、ほとんどが荒れた田んぼになりつつあります。もっと小規模農業に保護の手を調べてほしい。
男	60代	中島地区	ウォーターフロントの特化。内湾の波静かな浜辺、海岸をより美しく全体の景観と融合した景観に改善。それと特産が結びつくような、もう1つの輪島の朝市として知名度をUPし、和倉温泉ともむすぶ。
男	70歳以上	七尾地区	大型店舗認可について、もっと理解を示してほしい。(高齢者にとっての便宜を考慮)

生活環境に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	20代	七尾地区	近い将来母親になることを考えると、子どもが生まれたとき周りに子どもが少ないのかわいそうだし、変質者とかも心配なので、安全に暮らせてにぎわいもある七尾になってほしいです。そのためには私自身も七尾市民一人ひとりにもするべきことはあると思います。一生七尾で暮らす予定です。
女	30代	七尾地区	①若い人でも七尾に愛着を持っている人は多い。宅地を整備し、価格を抑えて提供すれば必ず需要があり、人口は流れないと思う。②子どもが戸外で遊べる場所を整備してほしい。七塚中央公園のように、市外からも親子連れが訪れ、何回行っても楽しめる場所があればにぎわう。「らんの国」は一度行ったことがあるがまた行く気になれない。上記のような公園にリニューアルできれば、と思う。
女	30代	七尾地区	もっと若者が楽しめる施設、金沢まで行かなくても物が手に入るようになれば良いと思います。
女	40代	七尾地区	大震災や台風など非常事態の時のマニュアルを一戸ずつ配布してほしい。水、電気、通信の確保等。いざという時、私達はどう行動すべきなのか。役所でポーンとしているおじさん達はしっかり考えて、準備にいそしむこと。給料泥棒するな。
男	40代	七尾地区	生まれ育った町を離れて行く若者。また町に残っても結婚せずに適齢期を過ぎてしまっている人。このような状況を抱えた町が多く出てきている。利便性の良い土地に新しい町が出来ていくことにむなしさを感じます。過疎化する町を歯止めする対策を行政と町内会で連携し、活力あるまちづくりをしてほしいと思います。
女	50代	田鶴浜地区	上下水道が整備されて住み良い環境になりましたが、今後の定期的な点検で、安全性を更に高めていくことを望みます。又、集中豪雨で河川(生活排水路含む)が氾濫し、道路が冠水する箇所が多くありますので、調査、整備をして頂きたいと思います。
男	50代	七尾地区	下水道工事が完了して何年たっても下水道に接続しない家があるが何とかならいだろうか。トイレの水が流れてくると臭い何のために早期に接続したかわからない。良識のある者がバカを見ないためにも指導等を強化すべきです。
女	60代	田鶴浜地区	生活環境、生活基盤の整備の充実について、旧七尾市内に集中しているように見受けられるので、もっと全体的に見直していただきたい。
女	60代	中島地区	公共料金(上下水道等)はこれ以上の負担は困ります。
女	70歳以上	七尾地区	高齢者にとって交通が体の支えになる。不便だと外出回数が減り家に閉じこもりがちになる。マリン号は駐車場所を増やしてほしい。
女	70歳以上	七尾地区	駅近くに駐車場があればよいと思う。バスの運行回数が少なく、また運賃も高いので年金暮らしには大変厳しい。マリン号が来てくれたらうれしい。災害時には避難場所がなく不安。
女	70歳以上	七尾地区	根本に人命尊重を第一に企画してほしい。①車と共に安心して歩ける歩道の拡幅を望みます。(車優先の企画は間違い。県内でも有数の歩道のない街。)②安心して生活することのできる上下水道の完備。③人畜の血を吸う蚊や害虫に対する対策を望みます。(特に上下水道完備)

自然環境・景観に関すること

性別	年代	お住まい	内容
男	20代	能登島地区	美しい景観を残すためにも市民も参加しての清掃活動が必要だと思います。また、市民が気軽に相談できる窓口があればと思います。
男	40代	七尾地区	市街地中心部の空洞化対策として、例えば岐阜県高山市のように町並みの景観を求めて来る観光客が多いと思うが、市内の商店街にもヨーロッパ調や古い町並みなど統一感があるとよいのではないか。また、旧ジャスコ跡地利用として祭りの館(仮称)として、デカ山やほうとなど、そのまま保存するなど、観光の目玉を作り、人の流れを生み出してはどうか。
男	40代	七尾地区	市内企業の協力を得て環境美化などに協力してもらおう。
女	50代	中島地区	新しい施設や新しい道路整備など要りません！七尾市民が安心して心豊かに暮らせるための、モノではない「人」や「自然環境」を活かした取り組みをお願いします。
女	50代	中島地区	豊かな自然は今後に向けて何よりの財産だと思います。その部分を軸足にした将来プランに期待しています。
女	50代	中島地区	七尾市は、自然緑地、山、川、海など素晴らしい土地柄だと思う。それらを生かしたまちづくり、ものづくり、人づくりをして(魅力的な街づくり、人づくり)都会の人たちが心も身体も癒せるそんなまちづくりを行政みんなで(行政・市民産業・商業)していきたいと思っています。自然を大切に守りたいですね。
男	60代	七尾地区	地球温暖化対策として微々たるものですが、緑を増やす意味でも市民が小さい木でも自由に植えることができる市民の森づくりを遊休市有地に作っていただければと思っています。植物や樹木を大切にすることが豊かな心づくりに役立つのではと思う。

行財政に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	10代	七尾地区	ミナクルを作ったが未使用の場所があったりするので税金の無駄だと思います。駅のロータリーもすごく使いにくいので前のほうが良かった。七尾市の玄関として魅力を感じません。なぜミナクルに市役所の一部が移動しているんですか？行ったり来たりで使いにくい。ちゃんと市民のことを考えてください。
男	20代	七尾地区	七尾市の負債を今後どのように減らしていくか市長の考えや計画案を広報に載せてほしい。また、達成出来なかった場合の責任も明確にして、人事の入れ替えも含め公約として示してほしい。
女	20代	七尾地区	七尾市は何においても高い。ゴミ袋代や市民税。市民からとる金を多くする前に、内部の改善をし、経費を減らすべき。だから、人口が減っていくのだと思う。市民にとって暮らしやすい市になってほしい。七尾市は、一番税金が高いのを知っているのか疑問です。税金が高いので、七尾で働く人も減っている。こんなアンケートを実施している前に市役所内の改善を早くしてほしい。
女	20代	田鶴浜地区	田鶴浜町に住んでいますが、七尾市に合併してからは、それまであった行事がなくなったりし、近所の人たちからも「なんもいいことないねえー」と聞かれるようになりました。財政が苦しいのもわかるのですが、今後子どもたちにとっても、我々大人にとっても、魅力ある市になっていってほしいです。
女	20代	七尾地区	現在の七尾市の改革は市民の意見が反映されているとは思えない。駅前開発によって以前より駅に行くにくくなった。ミナクルの中に一部を持って行ったのは何のためか目的が不明確。ミナクル自体もなぜ建てたのか分からない。もっと有効な税金の使い道があったのでは。
女	30代	七尾地区	中能登町の住人は七尾より税金が安いから、七尾から出て中能登で家をたてるとよく聞くが、税金の差を考えてほしい。出産手当でも七尾より中能登の方が待遇がよいと聞きます。だから七尾から出て中能登に移住していく人が多いと思います。七尾の税金を考えてください。
女	30代	七尾地区	ゴミ袋の価格値上げなど、目先の収益で市の負債を返すことにとらわれるのではなく、「損して得とれ」のように長期的な展望で企画・財政運営してほしい。
男	30代	七尾地区	財政難は広報などでうかがえますが、ミナクル内の空きテナントをうまく使ってほしい。ゴミ袋の値上げなどで収入を増やす目的か知りませんが、県外から転入してきた者にとってこの価格はどうかと思う。使用しなくなったシール代などタダではないのだからもう少しきちんと考えてほしい。市民はバカではないということをきちんと理解してほしい。
女	30代	七尾地区	1回決めたことをころころ変える無駄な資金ないだろ！6万分の1の意見に振り回されすぎ。おかげで市民は身動きがとれない。市内商店も大事だけど、ここ数年、高岡や金沢でみんな買い物してます。七尾のいい所ないから、若年家族は、七尾離れしてます。住宅も鹿島へ。何か1つだけでもちゃんとして。市長に伝えて。※せつかくの調査、何か1つ生かしてください。七尾は生まれた所で好きだから頑張ってる。
女	40代	七尾地区	このようなアンケートで本気に七尾を変えたいと思いますか？こんな事にお金を使わずもっと高齢者の人の病院代等使わなければならないところにお金を使うべきです。役所の高級取りの人数が多すぎです。一般企業ならストラされてます。

行財政に関すること

性別	年代	お住まい	内容
女	40代	中島地区	本当に困っている人や相談に来た人に難しい言葉を並べしょんぼりして帰ってしまう事や腹を立てさせてしまうような行政には何も期待できないと思うし、信頼できない。そんな不信感を抱いたままこの七尾市に「市民の力を・・・」とか「ボランティアで・・・」等これ以上何をもとめるのかいい加減にしてほしい。ボランティアという意味をきちんと学んでほしい。制度や規約を考え直し新しい風をふかしてほしい。旧七尾市のやり方や考え方が全てではない。
女	40代	七尾地区	ミナクル駐車場で迷っている高齢者がよくいます。もっとわかりやすい表示をした方がよいと思う。市議員はその地区にとって何をしているのでしょうか。もっと積極的に市民活動に参加し市民のくらしを見つめてほしいと思います。市職員が8時半ギリギリに職場へ走って入るのはどうかと思います。民間人は早めに出勤しています。特に若い人が多いです。
女	40代	七尾地区	市職員の削減、体育施設の無料貸し出し、県とのつながり、工場立地、格差社会を無くす、農業振興、税金が高い。などなど、もう広域的な仕事をしてはどうか。誰が市長になってだめやなあと言われるのが一番腹立たしい。
男	50代	中島地区	まちづくりのアイデアを市民に募集し良いアイデアはどんどん取り入れる。ボランティアを中心に、地域の自然パトロールや保全隊を。
女	50代	七尾地区	市街地の再開発やコンパクトシティを行政はお題目のようにとこなせるのに、実際は行政施設(国、県含め)を郊外にもっていくのは何故なのでしょう。合同庁舎しかり街中に元気をと行っていることと計画とのギャップに市民は理解できません。
女	50代	能登島地区	産業振興や豊かな景観づくりも市の繁栄に必要なこととは思うが、税金の無駄遣いともとれることが多いように思う。(例:駅前整備)また、無駄な人員削減も必要かと思う。本当によい町を作ろうと思っている市職員が何人いらっしゃるか……。市職員も市民も真剣に考えられるまちづくりの「土台」を固めてください。
男	50代	七尾地区	公務員1人1人が給料に見合った業務をしているのか、考えることが大切である。何もすることがない場合は市民との交流をもつとかゴミを拾うとかブライドで作業しないように望む。最低必要人員というものも考えてほしい。
女	50代	中島地区	合併してから行政サービスが減ってきているように思われます。また、旧町は益々過疎化が進み活気がなくなってきました。同じ市民として将来がとても心配です。どうか明るい未来につながる行政をお願いします。
男	50代	能登島地区	一番発展がない七尾市。合併してろくな事がないと言われないような市にして欲しい。市役所へ行くまでの不便さ、ミナクルは一体なんなんだ。とにかく、市長、市議員はじめもっと七尾市を考え市民のことを考えることが大切。最近のことで、ゴミ袋の件でうんざり。いつのまにか値上がり。もっと、市民の声を聞くべき。一番高いゴミ袋、これからはどこにごみが捨てられても仕方がないと思う。もっといろんなことで話し合いを。
女	60代	中島地区	七尾市に合併した事で何が私達にメリットを与えてくれたのかと考えてみても何も目に見えないものがありません。生活は益々苦しく70近くになっても働かなければ生活がなりたないと思うとき、合併したことへのメリットはこういう良い事もあるんだ、これもあれも合併したからできた事なんだ、などなどあったら教えてください。
男	60代	七尾地区	たまに窓口へ行く機会があります。職員の方にもよりますが、とても感じが悪いです。待っていても皆さん見てみないふりをしてすぐに対応してくれません。あと、ボランティアの清掃活動などは率先して職員の方が参加すべきではないでしょうか？アンケート結果を是非有効に活用して下さい。
女	60代	七尾地区	七尾市の部、課が分散して私のような歩いていく者には大変不便と時間がかかる。市はバリアとミナクルを助けるために行政を分け、市民は不便を強いられる。常に言ってきた市民サービスとは……。口先だけで高慢である。広く深く市の仕事に精通した職員を育て、合併後に増えた部課の改廃をせよ。
女	70歳以上	七尾地区	行政と市民の話し合う場も必要だが、市民を代表する議員と市民との懇談がもっと必要。議会を無視した行政をしても民主主義とはいえない。
女	70歳以上	七尾地区	お老寄り、ミナクルまで行くのが大変不便です。エスカレーターが慣れなくて、転びそうになり危険だと思えます。受付の人の親切でなく、ぶあいそうで見直して下さい。気持ちのよいあいさつが大事です。
男	70歳以上	中島地区	統合によって住民サービス低下、税負担の増加、地域行事の削減(補助の減少)等、周辺地域としての不満が極めて多く、旧町時代をなつかしむ声が強い。全市民若いも若木も共に希望に燃える活気と発展性のある市政をお願いしたい。
女	不明	中島地区	税金、水道料、その他公共料金値上げと働けない若者は職を求めて都会へ。年ごとに田畑が休耕し、私の家族も人ごとではない。この山間地に住む人々にも是非日の当たる市になってきたと言われるよう、風をむけてもらいたい。

その他

性別	年代	お住まい	内 容
女	20代	七尾地区	私は七尾で生まれて七尾で育ち、この七尾が大好きです。ずっとここで生活していきたいと思う反面、働く場所や遊べる場所が少ないことに不安や不満も感じます。七尾ばなれを減らし、また戻ってこれる場所にしてほしいと強く願います。
女	40代	田鶴浜地区	旧鹿島郡の方にも目を向けてほしいです。そこに住んでいる人が合併して良かったと思えるような七尾市であってほしいと思います。正直言って周りの人の意見を聞いても「良かった」と思っている人が少ないので。
男	50代	七尾地区	このアンケートが活かされ変わっていくことを願います。
女	60代	七尾地区	最近は大人も子供も心が貧しいし、他人も自分も大切にしない、愛することの出来ないそういった人が多く目につくようになって心配なところ。もっと感謝の心を持った思いやりのある人を育てることが一番大切なこと出はないかと思えます。
女	70歳以上	中島地区	人間性のある明るいまちづくり、隣近所の融和性の指導することが大切に思う。人間らしく、大人らしく、子どもらしく「らしく」の言葉の必要性を指導していただきたい。